

平成29年度ローリング調査

事業名	温暖化対策啓発事業・公害対策事業			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	H29	事業終了 (予定)年度	なし	担当課室	環境生活課		菅野 泰正			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	会計区分	一般会計				
総合計画										
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等						
重点プロジェクト										
主要施策	1 環境との共生									
基本事業	1 環境の保全									
基本計画事業	1 自然環境との調和									
実施計画事業				根拠法令	名寄市公害防止条例 地球温暖化防止対策の推進に関する法律					
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	良好な自然環境の保全、環境汚染の防止など環境への配慮を行うとともに、複雑化・多様化する環境問題に対応するため、総合的な施策を進めます。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	人類は環境に過大な負荷をかけたため、地球温暖化に代表されるように様々な環境問題が生じています。環境負荷の少ない社会に向けた啓蒙活動を進めていくとともに、市内の環境実態を把握する中から、豊かな自然環境を次世代に引き継ぐため必要な施策を推進してまいります。									
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他			67	15				
		一般財源	2,971	3,112	2,929	8,342	3,555			
	事業費計		2,971	3,112	2,996	8,357	3,555			
	決算額		2,555	2,890	2,610					
執行率 (%)		86%	93%	87%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
								-	年度	
				成果実績						
				目標値						
		達成度	%							
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	市民に安全な飲料水を供給するため、水道水源となる名寄川水質監視調査と用排水となる天塩川の水質調査			実績	回	8	8	8		
				当初見込み	回	8	8	8	8	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度			
		温暖化対策・公害対策事業	9,292	6,296	2,996			
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	9,292	6,296	2,996			
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	2,996	2,996	2,996	6,296	15,284	
事業費計	2,996	2,996	2,996	6,296	15,284			
前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)			
	温暖化対策・公害対策事業	11,912	8,357	3,555	<p>平成29年度・34年度の事業費増の理由として、5年ごとに報告が必要な自動車騒音監視業務の委託料が増加したことが原因です。当初事業費を前回平成24年度ベースで3,300千円と見込んでおりましたが、平成28年度見積段階で、4,802千円となっております。</p> <p>委託料増の理由として、調査地点を追加したことが理由で、前回調査時には、旧風連町区域において、1地点も調査を実施していないため、今回追加したことにより委託料が増加となっております。</p> <p>また、平成30年～平成33年度の事業費増については、平成29年度より浄水場に依頼しております水質検査負担金がH28年事業費2,433千円がH29年度より3,012千円に負担金増となったため、当初計画より事業増となっております。</p>			
		0						
		0						
		0						
		0						
	合計	11,912	8,357	3,555				
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位：千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	3,555	3,555	3,555	8,357	19,022	
事業費計	3,555	3,555	3,555	8,357	19,022			
行政評価との関係	評価年度	27	評価	A (現状のまま継続)	提言	【1次評価】公害に関する調査及び調査結果の報告、監視体制を継続する必要がある。 【1次評価】温暖化対策については、継続して啓発活動を実施する必要がある。いずれも、2次評価等で1次評価のとおり支持をいただいております。		
	評価・提言への対応	継続して事業を実施します。						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)		
			0					
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	0	0	0			
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源					0	
事業費計	0	0	0	0	0			

平成29年度ローリング調書

事業名		霊園・墓地管理運営事業			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	H29	事業終了 (予定) 年度	なし	担当課室	環境生活課		菅野 泰正			
国・道の事業名				補助率、起債充当率		会計区分	一般会計			
総合計画										
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等	名寄市墓地条例及び施行規則 名寄市霊園条例及び施行規則					
重点プロジェクト										
主要施策	1 環境との共生									
基本事業	2 良好な環境づくり									
基本計画事業	1 霊園・墓地管理運営事業									
実施計画事業										
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	自然環境と調和した景観をつくり、快適でやすらぎのある環境空間となるような霊園・墓地・火葬場の整備を進めます。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	となみが丘霊園については平成27年度に改修工事を行っておりますが、その際に危険箇所と指摘された法面の改修工事について、実施時期の検討が必要です。また、今後使用開始から45年以上経過しており、傾斜地に整備されているため将来法面が崩落する可能性があり、注視して経過観察を行うとともに、計画的な改修が必要となります。									
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他	3,604	14,741	2,396	2,437				
		一般財源	1,070	2,309	2,483	2,407	4,844			
	事業費計		4,674	17,050	4,879	4,844	4,844			
	決算額		4,335	10,601	4,410					
執行率 (%)		93%	62%	90%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
								-	年度	
				成果実績						
				目標値						
		達成度	%							
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
				実績						
				当初見込み						

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		墓地・霊園管理運営事業	9,758	4,879	4,879		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	9,758	4,879	4,879		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	4,879	4,879	4,879	4,879	19,516
事業費計	4,879	4,879	4,879	4,879	19,516		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		墓地・霊園管理運営事業	9,688	4,844	4,844		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	9,688	4,844	4,844		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	4,844	4,844	4,844	4,844	19,376
事業費計	4,844	4,844	4,844	4,844	19,376		
行政評価との関係	評価年度	H28	評価	A (現状のまま継続)	提言	お参りされる方がゆとりとやすらぎを感じる空間を今後も提供する必要がある。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調書

事業名		火葬場整備事業			新規/継続	継続	作成責任者		
事業開始年度	H29	事業終了 (予定) 年度	なし	担当課室	環境生活課		菅野 泰正		
国・道の事業名				補助率、起債充当率		会計区分	一般会計		
総合計画				関係する計画等	名寄市名風聖苑設置及び管理条例及び施行規則				
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり								
重点プロジェクト									
主要施策	1 環境との共生								
基本事業	2 良好な環境づくり								
基本計画事業	2 火葬場整備								
実施計画事業				根拠法令					
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	自然環境と調和した景観をつくり、快適でやすらぎのある環境空間となるような霊園・墓地・火葬場の整備を進めます。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	火葬場については、建設から25年以上を経過しており、施設や整備について、定期的に点検等を行い、施設の維持に努める必要があります。								
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他	3,994	2,911	3,160	6,349			
		一般財源	9,699	12,348	10,526	15,572	20,395		
	事業費計	13,693	15,259	13,686	21,921	20,395			
	決算額	12,942	14,220	12,735					
執行率 (%)	95%	93%	93%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
								-	年度
				成果実績					
				目標値					
		達成度	%						
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
				実績					
				当初見込み					

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		火葬場整備事業	42,428	22,802	19,626		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	42,428	22,802	19,626		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	18,654	18,654	18,654	18,654	74,616
事業費計	18,654	18,654	18,654	18,654	74,616		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		火葬場整備事業	42,316	21,921	20,395		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	42,316	21,921	20,395		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	19,423	19,423	19,423	19,423	77,692
事業費計	19,423	19,423	19,423	19,423	77,692		
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調査

事業名	公共施設への新エネルギー・省エネルギー設備の導入の検討			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度		事業終了 (予定) 年度		担当課室	企画課	成田 拓哉			
国・道の事業名			補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分 一般会計			
総合計画				関係する計画等					
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり								
重点プロジェクト									
主要施策	1 環境との共生								
基本事業	3 新エネルギーの導入・省エネルギーの推進								
基本計画事業	公共施設における取組		根拠法令						
実施計画事業	公共施設への新エネルギー・省エネルギー設備の導入の検討								
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	公共施設の整備や改修にあたり、太陽光発電などの新エネルギー設備や省エネルギー設備について、経済性や導入効果を検討し、可能な施設への導入を進めることで、環境への負荷軽減を見込む。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	太陽光発電などの新エネルギー設備や、地中熱ヒートポンプ等の熱利用設備の導入の検討。 照明器具や空調設備等への省エネルギー設備の導入を検討。								
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源							
	事業費計		0	0	0	0	0		
	決算額								
執行率 (%)		-	-	-	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
								-	年度
			成果実績						
			目標値						
		達成度	%						
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
			実績						
		当初見込み							

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0

平成29年度ローリング調書

事業名		エネルギーに関する講習会等の開催による普及啓発			新規/継続	継続	作成責任者		
事業開始年度	事業終了 (予定)年度	担当課室		企画課		成田 拓哉			
国・道の事業名		補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分	一般会計			
総合計画		基本目標		Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり		関係する計画等			
重点プロジェクト		主要施策		1 環境との共生					
基本事業		基本計画事業		3 新エネルギーの導入・省エネルギーの推進					
実施計画事業		基本計画事業		2 普及啓発の推進					
総合戦略		実施計画事業		エネルギーに関する講習会等の開催による普及啓発					
				根拠法令					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	環境への負荷を軽減するには、一般家庭からもエネルギー消費量及び二酸化炭素排出量を削減することが必要不可欠であり、家庭で日常使用するエネルギー使用量削減を実践することで、省エネを意識していない世帯へも関心を高め、市民の環境意識の向上を目的とする。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	平成25年度から平成28年度まで年2回、計8回実施してきた節電モニター事業(エコチャレンジ)は、参加者の固定化等事業としての有効性が低下したと判断し、新たな取組として小学生を対象とした「こどもエコ隊」を結成し、体験メニューを提供することで省エネに関する意識の醸成を図り、家庭や学校で省エネ普及啓発にかかわっていただく。 ※事業は名寄消費者協会へ委託								
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源	326	327	327	295	295		
	事業費計	326	327	327	295	295			
	決算額	177	177	144					
執行率(%)	54%	54%	44%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
								-	年度
				成果実績					
				目標値					
		達成度	%						
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
				実績					
				当初見込み					

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
			650	325	325		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	650	325	325		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	325	325	325	325	1,300
事業費計	325	325	325	325	1,300		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			590	295	295		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	590	295	295		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	295	295	295	295	1,180
事業費計	295	295	295	295	1,180		
行政評価との関係	評価年度	H27	評価	A (現状のまま継続)	提言	地球温暖化対策や排出ガス抑制に向けた啓発を実施しており、今後も必要と考えるが、進め方の改善が必要。 エネルギー削減など、利用者に見える取り組みが必要。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調査

事業名	資源集団回収奨励金交付事業			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	事業終了 (予定) 年度		担当課室	環境生活課		東 則良				
国・道の事業名		補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分	一般会計				
総合計画										
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等	過疎計画					
重点プロジェクト										
主要施策	循環型社会の形成									
基本事業	3R運動の推進			根拠法令	廃棄物処理法					
基本計画事業	3R運動の推進普及啓発									
実施計画事業	資源集団回収奨励金交付事業									
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	3R運動の推進は、地球温暖化、天然資源の枯渇、自然破壊などの環境問題に直結しているため、リデュース(発生抑制)、リユース(再利用)、リサイクル(再生利用)を基本に、地域特性に応じた循環型社会の形成に向けた施策の推進が必要不可欠である。 本事業の推進により、参加者による町内会等のコミュニティ形成、廃棄物の減量の意識向上、資源の有効利用に伴う最終処分場の延命化など、循環型社会の形成を図る。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	営利を目的としない各種団体が資源の回収を行うと、回収した量に応じて奨励金を交付する。また、資源の回収を受け入れた市内業者には、受け入れ量に応じて協力金を交付する。 【奨励金】紙類(新聞、雑誌、段ボール)、紙パック、金属類(アルミ缶、スチール缶)、鉄くず、リターナブルびん、回数実績割り 【協力金】紙類、紙パック、金属類									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債		2,300	2,000	2,000				
		その他								
		一般財源	2,544	114	434	300	2,300			
	事業費計		2,544	2,414	2,434	2,300	2,300			
	決算額		2,244	2,262	2,546					
執行率(%)		88%	94%	105%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	団体が収集したごみの量	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
				成果実績	t	398	424	407	-	年度
				目標値	t		513	517.5		29
				達成度	%	#DIV/0!	82.7	78.6		31
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載 <input type="checkbox"/> チェック										
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	団体が収集したごみの量			実績	t	398	424	407		
				当初見込み	t	551	513	517.5		

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		負担金補助及び交付金	3,918	1,959	1,959		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	3,918	1,959	1,959		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	1,959	1,959	1,959	1,959	7,836
事業費計	1,959	1,959	1,959	1,959	7,836		
前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		負担金補助及び交付金	4,600	2,300	2,300		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	4,600	2,300	2,300		
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位:千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	2,300	2,300	2,300	2,300	9,200
事業費計	2,300	2,300	2,300	2,300	9,200		
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
ローリング終了後	中期事業費 見込 (単位:千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調書

事業名		炭化センター・衛生センター・最終処分場維持管理費負担事業			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度		事業終了(予定)年度		担当課室	衛生施設事務組合担当		大場 雅敏				
国・道の事業名		補助率、起債充当率		補助 充当率	% %	会計区分	一般会計				
総合計画				関係する計画等							
基本目標		Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト											
主要施策		循環型社会の形成									
基本事業		廃棄物の適正処理									
基本計画事業		施設の適正処理									
実施計画事業		炭化センター・衛生センター・最終処分場維持管理費負担事業		根拠法令							
総合戦略											
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		廃棄物の適正処理に係る施設維持管理、廃棄物処理経費の負担 今後必要となる廃棄物関連施設の総合的な整備									
事業概要 (5行程度以内。別添可)		衛生センター(し尿・浄化槽汚泥)は昭和54年4月より道北環境衛生組合(名寄市・風連町・美深町・下川町)で共同処理、音威子府村・幌加内町は受託処理。 炭化センター(炭化ごみ)は平成15年4月より名寄地区衛生施設事務組合(名寄市・風連町・美深町・下川町)で共同処理。 名寄地区広域最終処分場(埋立ごみ)は平成30年4月より名寄地区衛生施設事務組合(名寄市・美深町・下川町・音威子府村)で共同処理予定。 ※音威子府村は平成25年度から組合に加入している。									
予算額・決算額 (単位:千円)		予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
		財源内訳	国支出金								
			道支出金								
			地方債			67,700	520,500	292,800			
			その他		25,000	27,000	21,000	36,000			
			一般財源		344,193	314,969	299,422	319,816	300,824		
		事業費計		369,193	409,669	840,922	648,616	300,824			
		決算額		369,081	404,985	749,204					
執行率(%)		100%	99%	89%	0%	0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		定量的な成果目標		成果指標	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
									-	年度	
				成果実績							
				目標値							
		達成度	%								
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載								<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標		単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込			
				実績							
				当初見込み							

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度			
		し尿等・炭化・処分場	1,030,575	688,079	342,496			
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	1,030,575	688,079	342,496			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	358,810	319,900	328,927	353,458	1,361,095	
		事業費計	358,810	319,900	328,927	353,458	1,361,095	
前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)			
	し尿等処理負担金	119,434	59,236	60,198				
	炭化処理負担金	471,660	294,909	176,751				
	最終処分負担金	358,346	294,471	63,875				
		0						
		0						
	合計	949,440	648,616	300,824				
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位:千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	311,681	271,752	279,737	303,209	1,166,379	
		事業費計	311,681	271,752	279,737	303,209	1,166,379	
行政評価との関係	評価年度		評価		提言			
	評価・提言への対応							
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)		
			0					
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	0	0	0			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源					0	
		事業費計	0	0	0	0	0	

平成29年度ローリング調査

事業名	塵芥収集車両等整備事業			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	事業終了 (予定) 年度	H30	担当課室	環境生活課		東 則良			
国・道の事業名		補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分	一般会計			
総合計画									
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等					
重点プロジェクト									
主要施策	循環型社会の形成								
基本事業	廃棄物の適正処理								
基本計画事業	収集に係る整備			根拠法令	廃棄物処理法				
実施計画事業	塵芥収集車両等整備事業								
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	最終処分場の車両を整備することにより、廃棄物の適正処理の推進を図る。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	現在の最終処分場で使用している油圧ショベルの借入れが完済する平成30年度で終了となる。								
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源	3,667	1,495	1,489	1,483	1,477		
	事業費計	3,667	1,495	1,489	1,483	1,477			
	決算額	3,667	1,495	1,489					
執行率 (%)	100%	100%	100%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
								-	年度
			成果実績						
			目標値						
		達成度	%						
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
			実績						
		当初見込み							

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		備品購入費	2,960	1,483	1,477		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	2,960	1,483	1,477		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	0	0	0	0	0
事業費計	0	0	0	0	0		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		備品購入費	2,960	1,483	1,477		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	2,960	1,483	1,477		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	0	0	0	0	0
事業費計	0	0	0	0	0		
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調査

事業名	次期処理施設の整備の検討				新規/継続	継続	作成責任者		
事業開始年度	H29	事業終了 (予定)年度	H29	担当課室	環境生活課		東 則良		
国・道の事業名	循環型社会形成推進交付金			補助率、起債充当率	補助 充当率 %	会計区分	一般会計		
総合計画									
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等					
重点プロジェクト									
主要施策	循環型社会の形成								
基本事業	廃棄物の適正処理			根拠法令	廃棄物処理法				
基本計画事業	施設の建設								
実施計画事業	次期処理施設の整備の検討								
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	名寄市清掃センター(平成14年11月廃止・40 ^ト /日)及び風連町農産廃棄物処理施設(平成14年11月廃止・8 ^ト /日)は廃止から13年が経過し、跡地利用を含め早急に廃止焼却炉の解体が必要である。また、名寄地区一般廃棄物処理施設炭化センターも稼働から13年が過ぎ、次の中間処理施設の建設計画を立てる時期にきている。 名寄地区衛生施設事務組合が管理運営する炭化センターの次期中間処理施設、清掃センター解体後の跡地利用、リサイクルセンターの3つを一体的に構想策定する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	新ごみ処理施設整備基本構想策定業務委託 ①ごみ処理状況の把握 ②施設整備基本方針 ③計画処理量の設定 ④施設整備規模の検討 ⑤建設予定地の検討 ⑥処理方式の検討 ⑦余熱利用の検討 ⑧事業運営管理計画 ⑨施設整備に向けた課題 ⑩し尿処理施設の概略検討								
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源				6,480			
	事業費計	0	0	0	6,480	0			
決算額									
執行率 (%)	-	-	-	0%	-				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
								-	年度
			成果実績						
			目標値						
		達成度	%						
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込
				実績					
			当初見込み						

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		委託料	6,480	6,480	0		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	6,480	6,480	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		備品購入費	6,480	6,480	0		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	6,480	6,480	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調書

事業名	分別・資源化啓発事業			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	事業終了 (予定) 年度		担当課室	環境生活課		東 則良				
国・道の事業名		補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分	一般会計				
総合計画										
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等	過疎計画					
重点プロジェクト										
主要施策	循環型社会の形成									
基本事業	環境美化の推進			根拠法令	廃棄物処理法					
基本計画事業	分別排出の指導									
実施計画事業	分別・資源化啓発事業									
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	市民と事業者に対し環境意識の啓発、指導を行うことによって廃棄物の分別・排出の正しい認識と減量化意識を高め、ルールに基づく廃棄物処理の推進に取り組む。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	ごみ分別ガイドブック・ごみ分別ポスターの発行(平成31年度) ※広域最終処分場が平成30年4月供用開始されることから、現在の使用している残数等考慮し1年前倒してガイドブック作成するか、戸別チラシ配布で対応するか 検討。 ごみ収集警告シールの作成(毎年度)									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	2,400	394	413	422	422			
	事業費計		2,400	394	413	422	422			
	決算額		1,906	0	413					
執行率(%)		79%	0%		0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
								-	年度	
				成果実績						
				目標値						
		達成度	%							
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	周知チラシ全戸配布率			実績	%	100	100	100		
				当初見込み	%	100	100	100	100	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		印刷製本費	880	440	440		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	880	440	440		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	2,140	440	440	440	3,460
事業費計	2,140	440	440	440	3,460		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		印刷製本費	844	422	422		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	844	422	422		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	2,122	422	422	422	3,388
事業費計	2,122	422	422	422	3,388		
行政評価との関係	評価年度	H26	評価	A (現状のまま継続)	提言	ごみの減量化・リサイクルの推進の目標はクリアしており、分別指導は今後も継続していく必要がある。ボランティア袋の配付についても、活動団体数等で目標値を概ねクリアしており、順調に推移している。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調査

事業名	不法投棄・野焼き防止啓発事業			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	事業終了 (予定) 年度		担当課室	環境生活課		東 則良				
国・道の事業名		補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分	一般会計				
総合計画										
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等						
重点プロジェクト										
主要施策	循環型社会の形成									
基本事業	環境美化の推進									
基本計画事業	まちの環境美化									
実施計画事業	不法投棄・野焼き防止啓発事業							根拠法令 廃棄物処理法		
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	不法投棄はそのまま放置すると不法投棄常習場所になる可能性があり、新たな犯罪を誘発する要因にもなっている。市民、事業者には不法投棄をしないよう周知を、土地の所有者・管理者には不法投棄をされないよう適切な管理の指導等を行う。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	廃電化製品、廃タイヤ等の不法投棄物の処理を行う。									
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	32	200	200	160	160			
	事業費計		32	200	200	160	160			
	決算額		30	122	53					
執行率 (%)		94%	61%	27%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
								-	年度	
				成果実績						
				目標値						
		達成度	%							
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
				実績						
				当初見込み						

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		手数料	400	200	200		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	400	200	200		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	200	200	200	200	800
事業費計	200	200	200	200	800		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		手数料	320	160	160		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	320	160	160		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	160	160	160	160	640
事業費計	160	160	160	160	640		
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調書

事業名		高機能消防指令センター設備更新			新規/継続	継続	作成責任者	
事業開始年度	平成29年度	事業終了 (予定)年度	平成30年度	担当課室	名寄消防署		渡辺 稔	
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分	一般会計
総合計画								
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等				
重点プロジェクト								
主要施策	消防							
基本事業	消防施設及び消防装備の整備			根拠法令				
基本計画事業								
実施計画事業	消防施設の整備							
総合戦略								
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	平成22年度の消防指令センター運用から経年による指令システム機器の更新							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	消防指令センター運用から稼働し続けている指令システムの情報系機器と非常電源装置の更新							
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定	
	財源内訳	国支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他						
		一般財源					0	18,360
	事業費計		0	0	0	0	0	18,360
	決算額						0	
執行率(%)		-	-	-	-	-	0%	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
							30	年度
			成果実績					
			目標値					100
		達成度	%					100
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
			実績					
			当初見込み					

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		指令システム機器の更新	18,360	18,360	0		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	18,360	18,360	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	0	0	0	0	0
事業費計	0	0	0	0	0		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		指令システム機器の更新	18,360	0	18,360		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	18,360	0	18,360		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	0	0	0	0	0
事業費計	0	0	0	0	0		
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調査

事業名	住宅防火対策・広報推進事業			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	平成29年度	事業終了 (予定)年度	平成34年度	担当課室	名寄消防署		渡辺 稔		
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率 %	会計区分			
総合計画									
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等					
重点プロジェクト									
主要施策	消防								
基本事業	防火対策の推進								
基本計画事業	住宅防火対策の推進			根拠法令					
実施計画事業	住宅防火対策・広報推進事業								
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	1人暮らしの高齢者を含め、住宅火災による死者を発生させないために住宅用火災警報器の設置徹底及び維持管理のための各種取り組みを展開し、放火火災防止対策を実施するとともに住宅防火対策の普及啓発を図る。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	高齢者単独世帯・一般世帯への防火訪問、住宅用火災警報器の設置率調査・設置・維持管理の推進、放火火災防止対策の推進を実施する。								
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源	0	0	0	0	0		
	事業費計		0	0	0	0	0		
	決算額		0	0	0	0	0		
執行率 (%)		-	-	-	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
	住宅用火災警報器設置率						-	年度	
		成果実績	%	86	89	88	90	29	
		目標値	%	100	100	100	92	30	
	達成度	%	86	89	88	94	31		
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
	共同住宅を除く全ての一般家庭を春・秋の火災予防運動期間中に防火訪問を実施し、住警器の設置促進、防火指導を行い、また地道なチラシ配布等の広報活動を行い、市内における住警器設置率100%達成を目指す。			実績	実施世帯 (高齢者世帯)	1,117(479)	802(459)	774(457)	
				当初見込み	実施世帯 (高齢者世帯)	1,879(822)	1,362(784)	1,270(801)	1,278(713)

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		住宅防火対策・広報推進事業	0	0	0		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	0	0	0	0	0
事業費計	0	0	0	0	0		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		住宅防火対策・広報推進事業	0	0	0		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	0	0	0	0	0
事業費計	0	0	0	0	0		
行政評価との関係	評価年度	H29年度	評価	A (現状のまま継続)	提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調書

事業名		河川愛護事業			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	H29	事業終了 (予定) 年度	H38	担当課室	都市整備課		木村 高明			
国・道の事業名				補助率、起債充当率		会計区分	一般会計			
総合計画										
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等						
重点プロジェクト										
主要施策	4 防災対策の充実									
基本事業	1 国土保全の推進			根拠法令						
基本計画事業	1 治水事業の推進									
実施計画事業	河川愛護事業									
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	河川の良好な周辺環境を維持していくため、地域住民の愛護活動を支援する。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	普通河川の維持管理を町内会に依頼して、生活防衛のため行政側と地域で分担して進めていく。 業務内容:草刈り、立木伐採、清掃活動 河川愛護団体:18団体(名寄13団体、風連5団体)									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	618	636	702	702	800			
	事業費計	618	636	702	702	800				
	決算額	641	643	659						
執行率(%)	104%	101%	94%	0%	0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	目標		
	町内会単位での草刈、立木伐採、清掃活動を現状維持する	河川の周辺環境維持	成果実績	団体	18	18	18	18	29	
			目標値	団体	18	18	18	18	30	
			達成度	%				18	31	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	町内会単位での草刈、立木伐採、清掃活動			実績	団体	18	18	18		
				当初見込み	団体	18	18	18	18	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		河川愛護事業(名寄地区)	800	400	400		
		河川愛護事業(風連地区)	800	400	400		
			0				
			0				
			0				
		合計	1,600	800	800		
中期事業費見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	800	800	800	800	3,200
事業費計	800	800	800	800	3,200		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		河川愛護事業(名寄地区)	777	377	400		
		河川愛護事業(風連地区)	725	325	400		
			0				
			0				
			0				
		合計	1,502	702	800		
中期事業費見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	800	800	800	800	3,200
事業費計	800	800	800	800	3,200		
行政評価との関係	評価年度	H25	評価	B (進め方を改善)	提言		
	評価・提言への対応	各団体の協力により、河川環境が良好に保たれており、今後も継続が必要。名寄地区と風連地区の公平性について検討を進める。					
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調査

事業名	樋門管理委託事業			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	H29	事業終了 (予定)年度	H38	担当課室	都市整備課		木村 高明			
国・道の事業名	樋門・樋管操作等委託業務			補助率、起債充当率	補助 充当率 %	会計区分	一般会計			
総合計画				関係する計画等						
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	4 防災対策の充実									
基本事業	1 国土保全の推進									
基本計画事業	1 治水事業の推進									
実施計画事業	樋門管理委託事業			根拠法令						
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	北海道から委託されている道河川の樋門管理を地域に委託し、洪水災害を防ぐ事を目的とする。 名寄市管理の樋門では、普通河川に設置されています。 北海道委託の他に、名寄市及びびてしおがわ土地改良区の樋門も地域に委託しています。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	北海道から委託されている道河川の樋門管理を地域に再委託。 樋門の定期点検及び点検に伴う整備。 大雨時の巡回及び操作。									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金	1,479	1,487	1,497	1,691	1,770			
		地方債								
		その他	21	21	22	26	30			
		一般財源			197					
	事業費計		1,500	1,508	1,716	1,717	1,800			
	決算額		1,500	1,508	1,716					
執行率 (%)		100%	100%	100%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	樋門の維持及び管理	成果実績	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
	北海道から委託されている道河川の樋門管理を地域に再委託し、定期点検及び点検に伴う整備						-	年度		
					箇所	74	74	74	74	29
					箇所	74	74	74	74	30
	%	100	100	100	74	31				
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載								<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			実績	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
	樋門の点検及びそれに伴う整備				箇所	74	74	74		
					箇所	74	74	74	74	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		樋門管理委託事業	3,400	1,700	1,700		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	3,400	1,700	1,700		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金	1,520	1,520	1,520	1,520	6,080
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	180	180	180	180	720
事業費計	1,700	1,700	1,700	1,700	6,800		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		樋門管理委託事業	3,517	1,717	1,800		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	3,517	1,717	1,800		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金	1,770	1,770	1,770	1,770	7,080
		地方債					0
		その他	30	30	30	30	120
		一般財源					0
事業費計	1,800	1,800	1,800	1,800	7,200		
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調書

事業名	河川整備・改修・維持事業			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	H26	事業終了 (予定)年度	H34	担当課室	都市整備課		太斉 淳一			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分 一般会計			
総合計画				関係する計画等						
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	4 防災対策の充実									
基本事業	1 国土保全の推進									
基本計画事業	1 治水事業の推進									
実施計画事業	河川整備・改修・維持事業			根拠法令						
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	降雨時や融雪時等の洪水災害から市民の生命と暮らしを守るための浸水対策の予防保全を図ることを目的としている。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	普通河川において、河岸の崩れた箇所への護岸整備や土砂、雑木により閉塞した河川の土砂浚いを実施している。									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	17,000	17,000	14,200	12,000	12,000			
	事業費計		17,000	17,000	14,200	12,000	12,000			
	決算額		16,988	16,978	14,191					
執行率 (%)		100%	100%	100%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	河川整備・改修・維持実施延長	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
	H26～H34年度までに6,000m実施する。	成果実績		m	245	1,028	188	-	年度	
		目標値		m	500	500	500		34	
		達成度		%	49	205.6	37.6			
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	護岸整備・土砂浚渫延長			実績	m	245	1,028	188		
				当初見込み	m	500	500	500	500	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度			
		護岸整備・土砂浚渫	20,000	10,000	10,000			
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	20,000	10,000	10,000			
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	10,000	10,000	10,000	10,000	40,000	
		事業費計	10,000	10,000	10,000	10,000	40,000	
前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)			
	護岸整備・土砂浚渫	24,000	12,000	12,000	昨今増加している大雨による河川の増水により、護岸崩れ箇所や土砂堆積箇所が増加しているため増額している。			
		0						
		0						
		0						
		0						
	合計	24,000	12,000	12,000				
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位：千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	12,000	12,000	12,000	12,000	48,000	
		事業費計	12,000	12,000	12,000	12,000	48,000	
行政評価との関係	評価年度	H26	評価	A (現状のまま継続)	提言	毎年度、修繕の必要性のある河川を選定し、市民からの要望等に応じている。		
	評価・提言への対応							
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)		
			0					
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	0	0	0			
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源					0	
		事業費計	0	0	0	0	0	

平成29年度ローリング調書

事業名		情報伝達手段の充実、防災行政無線デジタル化等（H35まで）			新規/継続	継続	作成責任者		
事業開始年度	H30	事業終了 (予定) 年度		担当課室	防災担当		山下 昌之		
国・道の事業名		補助率、起債充当率		補助 充当率	% %	会計区分	一般会計		
総合計画				関係する計画等	名寄市地域防災計画 ※天塩川上流減災対策協議会により取り組むべき事項				
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり								
重点プロジェクト									
主要施策	防災対策の充実								
基本事業	災害応急対策の充実								
基本計画事業	情報手段の充実								
実施計画事業				根拠法令	災害対策基本法、水防法、土砂災害防止法				
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	住民に的確な避難を促すための情報伝達手段及び職員間の通信手段を確保する。 現行のアナログ無線が使用不能となることから、デジタル化を進め、リスクの高い地域に対してを含めた迅速な情報伝達を行う。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	アナログ防災行政無線は、平成34年に廃止となるため、デジタル化への移行が必要となる。 土砂災害警戒地域や家屋倒壊ゾーンなどのリスクの高い地域への個別受信機の配布などの情報伝達手段の強化のほか、職員間の情報伝達手段の確保及び強化等を図る。								
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源						5,000	
	事業費計		0	0	0	0		5,000	
	決算額								
執行率 (%)		-	-	-	-		0%		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	成果実績 目標値 達成度	単位	26年度	27年度	28年度	目標 - 年度	
		・防災行政無線24機のデジタル化 ・同報系無線の機器整備 ・Jアラート機器の更新							
				%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			実績 当初見込み	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度			
		デジタル化実地調査	5,000		5,000			
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	5,000	0	5,000			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	40,000	40,000			80,000	
事業費計	40,000	40,000	0	0	80,000			
前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)			
	デジタル化実地調査	5,000		5,000	防災行政無線をデジタル化することにより、これまで同様の伝達機能を確保する。また、同報系無線などによりこれまで以上の伝達手段の確保が可能となる。			
		0						
		0						
		0						
		0						
	合計	5,000	0	5,000				
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位:千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	40,000	40,000			80,000	
事業費計	40,000	40,000	0	0	80,000			
行政評価との関係	評価年度		評価		提言			
	評価・提言への対応							
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)		
			0					
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	0	0	0			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源					0	
事業費計	0	0	0	0	0			

平成29年度ローリング調査

事業名	防災力向上に関する取組			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	事業終了 (予定) 年度		担当課室	防災担当		山下 昌之			
国・道の事業名		補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分	一般会計			
総合計画			関係する計画等	名寄市地域防災計画 ※天塩川上流減災対策協議会により取り組むべき事項					
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり								
重点プロジェクト									
主要施策	防災対策の充実								
基本事業	災害応急対策の充実								
基本計画事業	防災対応能力・知識の継承								
実施計画事業			根拠法令	災害対策基本法、水防法					
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	職員の防災能力の向上と次世代への技術の継承を図り、実効性のある防災対策の推進を図る。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	職員の防災能力の向上と次世代への技術の継承を図るため、天塩川流域圏の自治体及び、国・道などの関係機関の職員による研修会を実施する。災害時に迅速な対応ができるよう知識の向上及び防災技術の取得を図るための講習会を開催。有事の際に迅速な対応ができるよう知識の向上を図る。担当職員及び地域防災マスターへの防災知識等の向上の浸透 地域防災マスターの参加を継続								
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源				188	188		
	事業費計		0	0	0	188	188		
	決算額								
執行率 (%)		-	-	-	0%	0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	成果実績	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
		講習会参加人数 ・H29年度 研修会参加者数 70人						-	年度
				目標値				70	30
				達成度	%			70	31
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		実績	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
	活動指標は講習会の開催回数			回		1	1		
				当初見込み	回		1	1	1

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	災害時に迅速な対応ができるよう知識の向上及び防災技術の取得を図るための講習会を開催。また、地域防災マスターの参加を継続する。	
		天塩川豪雨災害対策職員研修	500	250	250		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	500	250	250		
中期事業費見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	250	250	250	250	1,000
事業費計	250	250	250	250	1,000		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		天塩川豪雨災害対策職員研修	376	188	188		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	376	188	188		
中期事業費見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	188	188	188	188	752
事業費計	188	188	188	188	752		
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調査

事業名	まちごまるとハザードマップ（避難所マークの設置、公共施設等に浸水深表示）			新規/継続	新規	作成責任者				
事業開始年度	H29	事業終了 (予定)年度	H31	担当課室	防災担当		山下 昌之			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分 一般会計			
総合計画				関係する計画等	名寄市地域防災計画					
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	防災対策の充実									
基本事業	災害予防対策の充実									
基本計画事業	避難対策の充実									
実施計画事業	まちごまるとハザードマップ（避難所マークの設置、公共施設等に浸水深表示）			根拠法令	災害対策基本法、水防法、土砂災害防止法、国土地理院、内閣府等避難所マークの表記、国土交通省					
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	避難所への案内板や、浸水レベル等の掲示板を地域に提示することにより、住民の避難に対する理解や確実な避難への理解を高めるもの。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> 指定緊急避難場所及び指定緊急避難場所への避難マーク(国土地理院及び内閣府で示している共通のマークを使用)の設置を行う。 浸水レベル等を表示した掲示板を公共施設に設置し、住民の避難を支援する取り組みを実施する。 平成30年度以降にハザードマップに関係する標識を設置するための基礎調査を実施する。 									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源				50	1,250			
	事業費計		0	0	0	50	1,250			
	決算額					0	0			
執行率 (%)		-	-	-	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	平成27年水防法の一部改正を踏まえた洪水ハザードマップを作成し浸水想定を理解を推進する 住民に対し、河川の洪水時における浸水の理解を深める	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
								-	年度	
				成果実績						
				目標値						
			達成度	%						
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	浸水深及び避難所のマークを掲示することにより、防災意識の高揚と安全な避難行動に結びつける。			実績						
				当初見込み						

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		まちごとまるごとハザードマップ作成	1,300	50	1,250		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	1,300	50	1,250		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	1,250				1,250
事業費計	1,250	0	0	0	1,250		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		まちごとまるごとハザードマップ作成	1,300	50	1,250	H29 先進地視察 H30~事業実施	
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	1,300	50	1,250		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	1,250				1,250
事業費計	1,250	0	0	0	1,250		
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調査

事業名		自主防災組織育成・地域防災リーダー育成事業			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度		H25	事業終了 (予定)年度	担当課室	防災担当			山下 昌之			
国・道の事業名					補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分	一般会計		
総合計画					関係する計画等	名寄市地域防災計画					
基本目標		Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト											
主要施策		防災対策の充実									
基本事業		災害予防対策の充実									
基本計画事業		避難対策の充実									
実施計画事業					根拠法令	災害対策基本法、水防法、土砂災害防止法、名寄市自主防災組織支援事業補助金交付要綱					
総合戦略											
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		自主防災組織の設立及び、取組の強化を図り、地域の防災リーダーを育成する。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)		<ul style="list-style-type: none"> 自主防災組織の設立や、取組の強化を図るため、補助金を活用して組織の基盤整備等を支援するほか、地域の防災リーダーを育成する。 自主防災組織規約及び防災組織の防災計画の「標準例」を作成し、設立を円滑にできるよう支援する。 自主防災組織の防災計画を地区住民に周知するための「防災チラシ」の作成支援 									
予算額・決算額 (単位：千円)		予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
		財源内訳	国支出金								
			道支出金								
			地方債								
			その他								
			一般財源		150	650	650	650	650	650	
		事業費計		150	650	650	650	650	650		
		決算額		30	138	238					
執行率 (%)		20%	21%	37%	0%	0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		定量的な成果目標		成果指標	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
		自主防災組織の補助と利用しながら防災マスターなどの育成を図り地域の防災力向上を図る。年間1組織若しくはマスター1人の増加を目指す。		北海道地域防災マスターの取得者の増、年間5名程度	成果実績		0	9	2	-	
					目標値		5	5	5	5	
					達成度	%				5	31
年度											
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載 <input type="checkbox"/> チェック											
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
		自主防災組織の設立支援数 (H28=16組織、H29=19組織)			実績		1	1	0		
					当初見込み		2	2	2	3	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度			
		自主防災組織支援事業補助金	1,300	650	650			
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	1,300	650	650			
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	650	650	650	650	2,600	
事業費計	650	650	650	650	2,600			
前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)			
		自主防災組織支援事業補助金	1,300	650	650	多くの町内会に組織化してもらい、活用してもらうため増額も必要と考えている(平成27年～平成29年間で自主防災組織の活動が活発化していることから、今後数年間で補助金予算の上限に達することが予想される。)		
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	1,300	650	650			
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
			国支出金					0
			道支出金					0
			地方債					0
			その他					0
			一般財源	650	650	650	650	2,600
事業費計	650	650	650	650	2,600			
行政評価との関係	評価年度		評価		提言			
	評価・提言への対応							
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)		
			0					
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	0	0	0			
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源					0	
事業費計	0	0	0	0	0			

平成29年度ローリング調査

事業名	防災マップ配布事業			新規/継続	新規	作成責任者				
事業開始年度	H29	事業終了 (予定) 年度	H29	担当課室	防災担当		山下 昌之			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率 %	会計区分	一般会計			
総合計画				関係する計画等	名寄市地域防災計画 ※天塩川上流減災対策協議会により取り組むべき事項					
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	防災対策の充実									
基本事業	災害予防対策の充実									
基本計画事業	避難対策の充実									
実施計画事業				根拠法令	災害対策基本法、水防法、土砂災害防止法					
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	浸水想定が示された場合における、「水防法」に基づく住民周知のためのハザードマップ(想定最大規模の降雨による洪水ハザードマップ)の配布及び水防法に基づく「その他の措置」を実施することにより、住民の浸水想定を理解を深める。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年10月公表の想定最大規模の降雨による浸水想定について、市民へ周知・啓発を行うため、新たなハザードマップを作成するほか、必要に応じ浸水深の理解を進める取り組みを推進する。 市が実施する避難訓練の機会を利用し「浸水深」の説明等及びハザードマップの説明を実施する。 その他の機会を利用し、「浸水深」の説明等及びハザードマップの説明を適時実施する。 									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源				162	3,000			
	事業費計	0	0	0	162	3,000				
決算額										
執行率 (%)	-	-	-	0%	0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
								-	年度	
				成果実績						
				目標値						
		達成度	%							
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
	防災マップを配布することにより、防災意識の高揚と安全な避難行動に結びつける。				実績	%		100		
	活動実績は全戸配布率 (%)				当初見込み	%		100		

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		ハザードマップデータ修正	4,000	3,000	1,000		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	4,000	3,000	1,000		
中期事業費見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金		3,000	1,000		4,000
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	3,000	1,000	0	4,000		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		ハザードマップデータ修正	3,162	162	3,000	大幅なデータ修正を予定し、冊子印刷を予定していたが、データ修正のみを行うこととし、次年度以降に印刷製本することとした	
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	3,162	162	3,000		
中期事業費見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源		3,000	1,000		4,000
事業費計	0	3,000	1,000	0	4,000		
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調査

事業名		地域防災力向上事業（出前トーク）			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度		事業終了 (予定) 年度		担当課室	防災担当		高久 晴三			
国・道の事業名		補助率、起債充当率		補助 充当率	% %	会計区分	一般会計			
総合計画				関係する計画等	名寄市地域防災計画、名寄市水害タイムライン					
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	防災対策の充実									
基本事業	災害予防対策の充実									
基本計画事業	防災意識の高揚									
実施計画事業				根拠法令	水防法、災害対策基本法、土砂災害防止法ほか					
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	防災等に関する事項について、町内会などに出向いて講話等を実施することで、防災意識の向上を図るとともに、町内会の防災力の向上及び自主防災組織の育成並びに地区の避難力の向上を支援するもの。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> 主に「入門全般編」、「自主防災編」、「災害予測訓練編」の3つのジャンルに分けて実施し、できる限りニーズにこたえるよう実施 町内会及び各種団体の自主防災組織の設立に関する講話、相談を実施し支援する。 市の新採用職員に防災講話等を実施し防災意識の向上を図る。 									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	0	0	0	0	0	0		
	事業費計		0	0	0	0	0	0		
	決算額		0	0	0	0	0	0		
執行率 (%)		-	-	-	-	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	各町内会等の要望に沿い実施する中で、防災意識の向上、自主防災組織の設立支援を行う。	町内会での防災事業、訓練等の実施、自主防災組織の設立	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
				成果実績					-	年度
				目標値						
				達成度	%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載								<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			実績	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
	活動指標: 町内会等の要請に基づき、災害対策基本法及び避難勧告等のガイドラインに基づいた的確な講話及び情報提供を実施し、住民の防災意識の向上や避難力の向上を支援する。				回	6	8	7		
	活動実績: 出前トーク実施回数				当初見込み	回	5	5	5	5

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
			0	0	0		
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金	0	0	0	0	0
		道支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
		事業費計	0	0	0	0	0
前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)		
		0	0	0			
		0	0	0			
		0	0	0			
		0	0	0			
		0	0	0			
		0	0	0			
		合計	0	0	0		
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位:千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金	0	0	0	0	0
		道支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
		事業費計	0	0	0	0	0
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0

平成29年度ローリング調査

事業名	体系的な交通安全教育の実施			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	平成29年度	事業終了 (予定)年度	平成35年度	担当課室	環境生活課		児玉 宏和			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率 %	会計区分	一般会計			
総合計画				関係する計画等						
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	交通安全									
基本事業	交通安全意識の高揚									
基本計画事業	体系的な交通安全教育の実施									
実施計画事業	体系的な交通安全教育の実施			根拠法令	名寄市交通安全条例 名寄市交通安全計画					
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	市民の交通安全を確保するため交通安全教育、広報、啓発活動や交通環境の整備など総合的な交通安全対策に取組む。名寄市交通安全運動推進委員会が主体となり、名寄警察署、関係団体、交通安全活動団体、町内会等と連携し交通事故のない安全で住み良い地域社会を目指す。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	各関係機関・団体と連携し、幼児から高齢者まで、段階的体系的な交通安全教育の推進。安全で安心な社会づくりのため、悲惨な交通事故の根絶を目指して、こぐまクラブ、小中学校自転車教室、小学校登下校時の交通指導等、交通安全関係機関や団体との連携のもと様々な啓発活動や事故防止対策に取組み、市民一人ひとりの交通安全意識の高揚を図る。									
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	6,050	6,136	6,243	6,596	6,596			
	事業費計		6,050	6,136	6,243	6,596	6,596			
	決算額		6,050	6,136	6,243					
執行率 (%)		100%	100%	100%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
	交通事故のない安全で住み良い地域社会を目指す。	交通事故防止に対する意識の向上。		成果実績				-	年度	
				目標値						
				達成度	%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	活動指標：期別及び特別交通安全運動、市民交通安全の日、交通安全教室、パトライト作戦等へ取り組む。			実績	回	26	27	26		
	活動実績：期別及び特別交通安全運動、市民交通安全の日、交通安全教室、パトライト作戦の回数合計			当初見込み	回	26	27	26	28	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		交通安全推進員、女性 交通安全教育指導員配	12,826	6,413	6,413		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	12,826	6,413	6,413		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	6,413	6,413	6,413	6,413	25,652
事業費計	6,413	6,413	6,413	6,413	25,652		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		交通安全推進員、女性 交通安全教育指導員配	13,192	6,596	6,596		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	13,192	6,596	6,596		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	6,596	6,596	6,596	6,596	26,384
事業費計	6,596	6,596	6,596	6,596	26,384		
行政評価との関係	評価年度	H28	評価	A (現状のまま継続)	提言	継続した交通安全教育と啓発活動を関係機関と連携し取り組んでいる。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調査

事業名	全市民参加の交通安全運動の実施			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	平成29年度	事業終了 (予定) 年度	平成35年度	担当課室	環境生活課		児玉 宏和		
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 % 充当率 %	会計区分	一般会計		
総合計画									
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等	名寄市交通安全条例 名寄市交通安全計画				
重点プロジェクト									
主要施策	交通安全								
基本事業	交通安全意識の高揚								
基本計画事業	全市民参加の交通安全運動の実施								
実施計画事業	全市民参加の交通安全運動の実施			根拠法令					
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	交通安全団体、機関、町内会と連携のもと各種交通安全運動を展開し悲惨な交通事故の抑止に努める。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	期別の交通安全運動や交通安全教室、旗の波、パトライト等の取組。春、夏、秋、冬の交通安全運動を全国、全道の交通安全運動と連動し、各団体、機関、町内会などと連携し実施している他、名寄警察署管内の独自運動として初夏、秋の輸送繁忙期のパトライト等の運動と合わせ通算6期60日展開。								
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源							
	事業費計		0	0	0	0	0		
決算額									
執行率 (%)		-	-	-	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	成果実績	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
	交通安全団体、機関、町内会と連携のもと各種交通安全運動を展開し交通事故防止を啓蒙し抑止に努める。	交通事故防止に対する意識の向上。		-		年度			
				目標値					
			達成度	%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			実績	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込
	活動指標: 期別及び特別交通安全運動、市民交通安全の日、交通安全教室、パトライト作戦等へ取り組む。				回	26	27	26	
	活動実績: 期別及び特別交通安全運動、市民交通安全の日、交通安全教室、パトライト作戦の回数合計				当初見込み	回	26	27	26

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0
行政評価との関係	評価年度	H28	評価	A (現状のまま継続)	提言	市民参加の事故防止、交通安全意識の高揚に向けた交通安全運動が必要。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0

平成29年度ローリング調査

事業名	官民一体の運動推進の体制強化			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	平成29年度	事業終了 (予定)年度	平成34年度	担当課室	環境生活課		児玉 宏和		
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率 %	会計区分	一般会計		
総合計画				関係する計画等					
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり								
重点プロジェクト									
主要施策	交通安全								
基本事業	交通安全意識の高揚								
基本計画事業	官民一体の運動推進の体制強化								
実施計画事業	官民一体の運動推進の体制強化			根拠法令	名寄市交通安全条例 名寄市交通安全計画				
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	安全で安心な社会づくりのため、悲惨な交通事故の根絶を目指して、交通安全関係機関、団体との連携のもと様々な啓発活動や事故防止対策に取り組む。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	交通安全運動推進委員会や交通安全活動団体、町内会などと連携した啓発活動や、事故防止対策の取組。各交通安全団体、機関が一体となり交通安全教育、広報、啓発活動や交通環境の整備など総合的な交通安全対策に取り組む必要がある。名寄市交通安全運動推進委員会が主体となり、関係団体、交通安全活動団体、町内会などと連携し交通事故のない安全で住み良い地域社会を目指す。 ・名寄市交通安全運動推進委員会交付金 4,000千円 ・名寄地区交通安全協会連合会補助金 432千円 ・名寄交通安全協会補助金 405千円 ・風連交通安全協会補助金 126千円								
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源	4,963	4,963	4,963	4,963	4,963		
	事業費計	4,963	4,963	4,963	4,963	4,963			
	決算額	4,978	4,978	4,978					
執行率 (%)	100%	100%	100%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
	交通事故のない安全で住み良い地域社会を目指す。	交通事故防止に対する意識の向上。		成果実績				-	年度
				目標値					
				達成度	%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込
	活動指標：各交通安全団体、機関と一体となり交通安全教育、広報、啓発活動や交通環境の整備など総合的な交通安全対策に取り組む。			実績	回	62	66	71	
	活動実績：交通安全教室、こぐまクラブ、旗の波、啓発活動(ライオンズ、ロータリークラブ)の回数合計				当初見込み	回	62	66	71

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		交付金及び補助金	9,926	4,963	4,963		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	9,926	4,963	4,963		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	4,963	4,963	4,963	4,963	19,852
		事業費計	4,963	4,963	4,963	4,963	19,852
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		交付金及び補助金	9,926	4,963	4,963		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	9,926	4,963	4,963		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	4,963	4,963	4,963	4,963	19,852
		事業費計	4,963	4,963	4,963	4,963	19,852
行政評価との関係	評価年度	H28	評価	A (現状のまま継続)	提言	事故防止と安全確保には、各種団体との連携による継続した交通安全運動が必要。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0

平成29年度ローリング調査

事業名	交通安全施設整備の実施			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	平成29年度	事業終了 (予定)年度	平成34年度	担当課室	環境生活課		児玉 宏和			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率 %	会計区分	一般会計			
総合計画				関係する計画等						
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	交通安全									
基本事業	道路交通環境の整備									
基本計画事業	交通安全施設整備の実施									
実施計画事業	交通安全施設整備の実施			根拠法令						
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	市道の白線補修・改修、警戒標識の設置は、安全な交通環境の保全に重要な施策であり、今後も町内会の要望や危険箇所などの確認などを行い計画的な整備を進め交通事故防止を図る。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	市道白線の補修や警戒標識等の設置。市内を4ブロックに分け、毎年ブロックごとに市道の白線の補修・改修を危険箇所や利用状況などを考慮して実施。合わせて交通標識の設置についても、危険度、交通量や町内会の要望などを考慮しながら設置整備実施。 ・交通安全施設整備工事 6,000千円									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000			
	事業費計		6,000	6,000	6,000	6,000	6,000			
	決算額		5,985	5,987	5,745					
執行率 (%)		100%	100%	96%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
	地域の要望を勘案しながら危険箇所などの確認などを行い計画的な整備を進める。	交通事故を誘発する危険箇所の減少と市民の安全確保		成果実績					-	年度
				目標値						
				達成度	%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
	市道白線の補修、警戒標識等の設置、危険箇所の修繕・解消等。	実績								
		当初見込み								

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		市道中心線等標示補修等、交通安全標識証明灯設置等	12,000	6,000	6,000		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	12,000	6,000	6,000		
中期事業費見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	6,000	6,000	6,000	6,000	24,000
事業費計	6,000	6,000	6,000	6,000	24,000		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		市道中心線等標示補修等、交通安全標識証明灯設置等	12,000	6,000	6,000		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	12,000	6,000	6,000		
中期事業費見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	6,000	6,000	6,000	6,000	24,000
事業費計	6,000	6,000	6,000	6,000	24,000		
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調査

事業名	冬期間の安全運転教育の実施			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	平成29年度	事業終了 (予定)年度	平成35年度	担当課室	環境生活課		児玉 宏和			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率 %	会計区分	一般会計			
総合計画										
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等						
重点プロジェクト										
主要施策	交通安全									
基本事業	冬期の交通安全の確保			根拠法令						
基本計画事業	冬期間の安全運転教育の実施									
実施計画事業	冬期間の安全運転教育の実施									
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	冬期は急激な気象の変化により道路状況が悪化し、スリップ事故や交差点での出会い頭の事故が多い。冬特有の事故を無くすため関係機関団体が一体となり啓発活動を実施。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	夜光反射材の配布や冬期間の除排雪の計画的な実施。冬の道路は交差点の出会い頭の事故が多数発生するため、街頭啓発、パトライト啓発などを行い交通安全啓発活動を実施。									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源								
	事業費計		0	0	0	0	0			
	決算額									
執行率 (%)		-	-	-	-	-				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	冬期間の交通事故減少に向けて市民の意識高揚を図る。 交通事故誘発要因の減少。	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
								-	年度	
				成果実績						
				目標値						
			達成度	%						
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載										
<input type="checkbox"/> チェック										
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	活動指標:夜光反射材の配布、街頭啓発やパトライト啓発などを行い交通安全啓発活動を実施。			実績	回	2	2	3		
	活動実績:街頭啓発(飲酒運転根絶の日等)の回数合計			当初見込み	回	2	2	3	3	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0

平成29年度ローリング調査

事業名	情報の収集・提供			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	平成29年度	事業終了 (予定)年度	平成34年度	担当課室	環境生活課		児玉 宏和		
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 % 充当率 %	会計区分	一般会計		
総合計画									
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等					
重点プロジェクト									
主要施策	生活安全								
基本事業	生活安全意識の高揚								
基本計画事業	情報の収集・提供			根拠法令					
実施計画事業	情報の収集・提供								
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	市民の安全確保のため、名寄警察署、商工会議所等の関係機関、団体と連携し適切を密にし、適切な情報の収集及び提供に努める。各学校、教育委員会、警察署、防犯協会などと協力し情報の収集、提供を行う。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	関係機関と連携した情報の収集および提供。不審者情報など安全確保のため適切な情報を名寄市ホームページ、名寄市情報配信サービスに提供し広く周知する。 ・名寄地区暴力追放運動推進協議会負担金 200千円 ・名寄地区防犯協議会連合会補助金 1,540千円								
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源	1,740	1,740	1,740	1,740	1,740		
	事業費計		1,740	1,740	1,740	1,740	1,740		
	決算額		1,740	1,740	1,740	1,740			
執行率(%)		100%	100%	100%	100%	0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
								-	年度
	犯罪のない安全で安心な市民生活の実現	不安のない市民生活の実現	成果実績						
			目標値						
		達成度	%						
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
	関係機関と連携した情報の収集および提供。不審者情報など安全確保のため適切な情報を名寄市ホームページ、名寄市情報配信サービスに提供し広く周知する。		実績						
		当初見込み							

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		負担金及び補助金	3,480	1,740	1,740		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	3,480	1,740	1,740		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	1,740	1,740	1,740	1,740	6,960
事業費計	1,740	1,740	1,740	1,740	6,960		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		負担金及び補助金	3,480	1,740	1,740		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	3,480	1,740	1,740		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	1,740	1,740	1,740	1,740	6,960
事業費計	1,740	1,740	1,740	1,740	6,960		
行政評価との関係	評価年度	H28	評価	A (現状のまま継続)	提言	犯罪のない安全で安心な地域づくりを目指して情報交換、各団体への支援を継続していく。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調書

事業名	地域情報の把握・分析			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	平成29年度	事業終了 (予定)年度	平成34年度	担当課室	環境生活課		児玉 宏和		
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率 %	会計区分	一般会計		
総合計画				関係する計画等					
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり								
重点プロジェクト									
主要施策	生活安全								
基本事業	関係機関・団体との連携強化と対策								
基本計画事業	地域情報の把握・分析								
実施計画事業	地域情報の把握・分析			根拠法令					
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地域や関係機関と連携し犯罪のない安心で安全して暮らせることを目指し情報の収集、迅速・正確な情報の提供を行う。安全安心円卓会議、安全安心地域づくり推進協議会を開催し情報交換などを行う。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	安全安心地域づくり推進協議会等を開催し、情報の共有化を図り防犯意識の高揚を図る。また地域や関係機関、団体との連携し情報の共有化を図り防犯対策や防犯意識の高揚を図る。								
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源	170	174	200	230	230		
	事業費計		170	174	200	230	230		
	決算額								
執行率 (%)		0%	0%	0%	0%	0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
								-	年度
	犯罪のない安全で安心な市民生活の実現	不安のない市民生活の実現	成果実績						
			目標値						
		達成度	%						
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
	地域や関係機関と連携し情報の共有化と密着した対策強化を図ると共に、市民の防犯意識の高揚を図る。		実績						
		当初見込み							

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		消耗品費	400	200	200		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	400	200	200		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	200	200	200	200	800
		事業費計	200	200	200	200	800
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		消耗品費	460	230	230		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	460	230	230		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	200	200	200	200	800
		事業費計	200	200	200	200	800
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0

平成29年度ローリング調査

事業名		幼児から高齢者までの安全確保			新規/継続	継続	作成責任者		
事業開始年度	平成29年度	事業終了 (予定)年度	平成34年度	担当課室	環境生活課		児玉 宏和		
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分	一般会計	
総合計画									
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等					
重点プロジェクト									
主要施策	生活安全								
基本事業	関係機関・団体との連携強化と対策			根拠法令					
基本計画事業	幼児から高齢者までの安全確保								
実施計画事業	幼児から高齢者までの安全確保								
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	児童・生徒を対象とした犯罪や暴力事件が発生し大きな社会問題になっています、地域や関係機関が一体となった防犯活動が必要となる。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	不審者対策として、こども110番の家などとの連携、青色回転灯車両による巡回実施、地域や関係機関が一体となった防犯活動の取組。地域や関係機関と連携し情報の共有化と密着した対策強化を図るなど、防犯意識の高揚、防犯灯の設置など取組を進める。不審者や特殊詐欺なども発生しており、特に不審者に対しては「子ども・地域110番の家」などと連携及び活用し、青色回転灯車両による啓発を行う。								
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源							
	事業費計		0	0	0	0	0	0	
決算額									
執行率 (%)		-	-	-	-	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
								-	年度
	犯罪のない安全で安心な市民生活の実現	不安のない市民生活の実現	成果実績						
			目標値						
		達成度	%						
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
	地域や関係機関と連携し情報の共有化と密着した対策強化を図ると共に、市民の防犯意識の高揚を図る。		実績						
		当初見込み							

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		
行政評価との関係	評価年度	H26	評価	A (現状のまま継続)	提言	犯罪のない安全で安心な地域づくりを目指して情報交換、各団体への支援を継続して実施していかなければならない。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調査

事業名	空家等対策計画推進事業			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	平成29年4月	事業終了 (予定)年度	平成35年3月	担当課室	環境生活課		児玉 宏和			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分 一般会計			
総合計画				関係する計画等	名寄市空家等対策計画					
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	生活安全									
基本事業	空家等対策									
基本計画事業	空家等の把握・対策									
実施計画事業	空家等対策計画推進事業			根拠法令	空家等対策の推進に関する特別措置法(平成26年法律第127号)					
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	管理不全の空家を地域から減少させる事で、地域住民にとって安全安心な生活環境を整備する。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	空家等対策計画に基づいた適正管理の啓発活動、空地の有効活用の検討、空家バンクに係る取組。管理が行き届かず、台風などの災害時にトタンの飛散、また冬期間の屋根の積雪による落雪事故の危険が地域住民に及ぶ状態の建物もあることから、空家バンクの活用をはじめとした空家等に関する相談体制を確立し、市内の空家の個別調査を実施して地域の空家状況を把握すると共に、広報等を通じ市民の空き家や空き地の適正管理に関する意識を高めながら、所有者等に対し除却等の適切な対応を促すことで管理不全の建物を増やさない取組を行う。									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源			540	1,156	500			
	事業費計		0	0	540	1,156	500			
	決算額				146					
執行率(%)		-	-	27%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
	管理不全の空家の増加抑制	管理不全の空家の件数		成果実績	件	81	82	85	-	年度
				目標値	件				90	29
				達成度	%					30
達成度								31		
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	空き家等の適正管理に係る広報での啓発回数	実績		回			2			
		当初見込み		回			2	2		

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		委員報酬、食料費、普通 旅費、消耗品費、危	5,000	2,500	2,500		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	5,000	2,500	2,500		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	500	500	500	500	2,000
事業費計	500	500	500	500	2,000		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		委員報酬、食料費、普通 旅費、消耗品費、危	1,656	1,156	500		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	1,656	1,156	500		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	500	500	500	500	2,000
事業費計	500	500	500	500	2,000		
行政評価との関係	評価年度	H29	評価	C (規模・内 容を見直 し)	提言	不動産業者との連携を強化し、空き家バンクへ登録しやすくする方法の検討が必要。	
	評価・提言への 対応						空き家バンク担当部署と連携し事業を推進していく。
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調書

事業名	情報提供事業			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	平成19年度	事業終了 (予定)年度	—	担当課室	消費生活センター		山崎 繁守		
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率 %	会計区分	一般会計		
総合計画									
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等					
重点プロジェクト									
主要施策	消費生活の安定								
基本事業	消費者利益の擁護								
基本計画事業	情報の収集・提供			根拠法令					
実施計画事業	情報提供事業								
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	消費者自身の消費トラブルを未然に防ぐために、消費生活に関して必要な知識の取得や情報の収集など自立した消費生活が求められる中、消費者の権利を守るため、適切な情報の提供を行うことを目的とする。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	消費者の権利を守るため、国民生活センターなどと連携して適切な情報を提供する。市役所関係部署、市内関係団体、名寄地区町村役場担当などに緊急的消費者問題事例が発生したときに早急にメール等で消費生活センター情報を発信する。また、市広報誌及びHPで随時情報を掲載する。								
予算額・ 決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源	0	0	0	0	0		
	事業費計		0	0	0	0	0		
	決算額		0	0	0	0	0		
執行率 (%)		-	-	-	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
				成果実績				-	年度
				目標値					
				達成度	%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込
					実績				
					当初見込み				

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		—	0	0	0		
		—	0	0	0		
		—	0	0	0		
		—	0	0	0		
		—	0	0	0		
		—	0	0	0		
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0

平成29年度ローリング調書

事業名		広域消費生活センター運営事業			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	平成25年度	事業終了 (予定)年度	—	担当課室	消費生活センター		山崎 繁守			
国・道の事業名	北海道消費者行政推進事業			補助率、起債充当率	補助率 不定	会計区分	一般会計			
総合計画				関係する計画等						
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	消費生活の安定									
基本事業	消費者利益の擁護									
基本計画事業	相談体制の充実									
実施計画事業	広域消費生活センター運営事業			根拠法令	消費者基本法					
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	広域化に伴う相談件数の増加と広範化、複雑化、高度化する消費生活相談に迅速かつ的確に対応できる体制を維持するとともに、複雑化する相談に的確に対応できるよう相談員の資質向上を図る。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	1. 市民からの消費に関するトラブルなどの相談に対応する。 2. 相談の体制を維持するために相談員の研修会等の参加を支援する。 3. トラブルに遭わないため、また遭ってしまったときの対処などの啓発活動や講座の開催									
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金	2,284	2,306	2,338	1,716	1,531			
		地方債								
		その他	437	419	481	490	490			
		一般財源	3,759	3,912	3,881	2,412	2,597			
	事業費計		6,480	6,637	6,700	4,618	4,618			
	決算額		6,431	6,386	4,474					
執行率 (%)		99%	96%	67%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
								-	年度	
				成果実績						
				目標値						
		達成度	%							
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
	広域消費生活センターにおける相談件数				実績	件	309	311	283	
					当初見込み	件	300	300	300	300

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		嘱託職員報酬	6,942	3,471	3,471		
		嘱託職員社会雇用保険	1,106	553	553		
		旅費	916	458	458		
		需用費	0	0	0		
		役務費	0	0	0		
		負担金補助及び交付金	40	20	20		
		合計	9,004	4,502	4,502		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金	2,220	2,220	2,220	2,220	8,880
		地方債					0
		その他	480	480	480	480	1,920
		一般財源	1,802	1,802	1,802	1,802	7,208
事業費計	4,502	4,502	4,502	4,502	18,008		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		嘱託職員報酬	7,014	3,507	3,507		
		嘱託職員社会雇用保険	1,088	544	544		
		旅費	854	427	427		
		需用費	150	75	75		
		役務費	72	36	36		
		負担金補助及び交付金	58	29	29		
		合計	9,236	4,618	4,618		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金	1,531	1,531	1,531	1,531	6,124
		地方債					0
		その他	490	490	490	490	1,960
		一般財源	2,597	2,597	2,597	2,597	10,388
事業費計	4,618	4,618	4,618	4,618	18,472		
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調書

事業名	消費生活講演会等開催事業			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	平成25年度	事業終了 (予定)年度	—	担当課室	消費生活センター		山崎 繁守			
国・道の事業名	北海道消費者行政推進事業			補助率、起債充当率	補助率 不定	会計区分	一般会計			
総合計画				関係する計画等						
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	消費生活の安定									
基本事業	消費者利益の擁護									
基本計画事業	消費者教育・情報提供									
実施計画事業	消費生活講演会等開催事業			根拠法令	消費者基本法 消費者教育の推進法					
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	消費者一人ひとりが正しく適切な情報を基に、消費生活に関する知識を得、またこの知識を適切な行動に結びつけてもらえるよう講演会等を実施するなど教育・啓発活動を進める。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①講師を招聘して講演会の実施 ②出前講座の実施									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金	972	711	744	452	400			
		地方債								
		その他								
		一般財源	0	0	0	146	198			
	事業費計	972	711	744	598	598				
	決算額	1,012	444	506						
執行率(%)	104%	62%	68%	0%	0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
								-	年度	
				成果実績						
				目標値						
		達成度	%							
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
	セミナー及び講座開催				実績	回	25	20	17	
					当初見込み	回	20	20	15	10

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		報償費	710	355	355		
		需用費	530	265	265		
		役務費	200	100	100		
			0				
			0				
			0				
		合計	1,440	720	720		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					
		道支出金	268	268	268	268	268
		地方債					
		その他					
		一般財源	452	452	452	452	452
		事業費計	720	720	720	720	720
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		報償費	500	250	250		
		旅費	52	26	26		
		需用費	514	257	257		
		役務費	130	65	65		
			0				
			0				
		合計	1,196	598	598		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					
		道支出金	400	400	400	400	1,600
		地方債					
		その他					
		一般財源	198	198	198	198	792
		事業費計	598	598	598	598	2,392
行政評価との関係	評価年度	H26	評価	A (現状のまま継続)	提言	補助事業が継続している間は現状のまま実施していく。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0

平成29年度ローリング調書

事業名	消費者活動団体支援事業			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	平成25年度	事業終了 (予定)年度		担当課室	消費生活センター		山崎 繁守		
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助率 不定	会計区分	一般会計		
総合計画									
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等					
重点プロジェクト									
主要施策	消費生活の安定								
基本事業	消費者啓発の推進								
基本計画事業	消費者活動の支援・育成			根拠法令	消費者基本法				
実施計画事業	消費者活動団体支援事業								
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	消費者の利益を保護し、消費生活の安定と向上を図るため、消費者意識の高揚、悪質商法被害の防止やエコな暮らしの推進などの啓発・啓蒙活動を行っている消費生活活動を支援する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	名寄消費者協会への活動費補助								
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源	1,352	1,352	1,352	1,352	1,352		
	事業費計		1,352	1,352	1,352	1,352	1,352		
	決算額		1,352	1,352	1,352				
執行率(%)		100%	100%	100%	0%	0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
								-	年度
				成果実績					
			目標値						
		達成度	%						
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
				実績					
				当初見込み					

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		負担金補助及び交付金	2,704	1,352	1,352		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	2,704	1,352	1,352		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	1,352	1,352	1,352	1,352	5,408
事業費計	1,352	1,352	1,352	1,352	5,408		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		負担金補助及び交付金	2,704	1,352	1,352		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	2,704	1,352	1,352		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	1,352	1,352	1,352	1,352	5,408
事業費計	1,352	1,352	1,352	1,352	5,408		
行政評価との関係	評価年度	H26	評価	A (現状のまま継続)	提言	消費者の利益を保護し消費生活の安定と向上を図る消費者行政は、行政と消費者団体が協働することで実効性が高まり、長年の協会の活動実績からも現状のまま継続していく。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調査

事業名	物価の動向等調査事業				新規/継続	継続	作成責任者		
事業開始年度	平成25年度	事業終了 (予定)年度		担当課室	消費生活センター		山崎 繁守		
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助率 不定	会計区分	一般会計		
総合計画									
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり				関係する計画等				
重点プロジェクト									
主要施策	消費生活の安定								
基本事業	物価の動向調査								
基本計画事業	物価の動向調査・監視								
実施計画事業	物価の動向等調査事業								
総合戦略					根拠法令	消費者基本法			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	市民が安心して買い物ができるよう、物価動向調査の実施と情報を提供するとともに、商品の量目調査を行い適正を図る。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	小売物価調査等の委託事業								
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源	230	230	230	230	230	230	
	事業費計	230	230	230	230	230	230		
	決算額	230	230	230					
執行率(%)	100%	100%	100%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
								-	年度
				成果実績					
				目標値					
		達成度	%						
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込
					実績				
					当初見込み				

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		委託料	460	230	230		
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	460	230	230		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	230	230	230	230	230
		事業費計	230	230	230	230	230
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		委託料	460	230	230		
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	460	230	230		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	230	230	230	230	920
		事業費計	230	230	230	230	920
行政評価との関係	評価年度	H26	評価	A (現状のまま継続)	提言	消費者への情報提供手段として有効であり、経費もゼロなので今後も継続して実施していく。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0

平成29年度ローリング調書

事業名	名寄市住宅関連計画策定業務				新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	H29	事業終了 (予定)年度	H34	担当課室	建築課		開発 伸広			
国・道の事業名	社会資本整備総合交付金（地域住宅交付金）			補助率、起債充当率	補助 45% 充当率 0%	会計区分	一般会計			
総合計画				関係する計画等	名寄市総合計画 住生活基本計画(国)、北海道住生活基本計画 名寄市住宅マスタープラン(第1次) その他市住宅関連計画					
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	住宅の整備									
基本事業	住宅計画の推進									
基本計画事業	住宅関連計画策定業務									
実施計画事業	名寄市住宅関連計画策定業務			根拠法令	住生活基本法					
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	市民が住みやすい家、住みたくなるまちをつくっていくために、将来どんな家に住み、どんなまちに暮らすかという目標や、実現するためにはどのようにすればよいかについての指針となる住宅計画をつくります。また、公営住宅については、既存ストックの有効活用と建物の長寿命化を進めるため、整備手法や維持管理に関する団地活用方針を示す計画をつくります。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	名寄市公営住宅等長寿命化計画 平成29年改定版 の策定 H28年度、H34年度見直し 名寄市住宅マスタープラン(第2次) の策定 平成29年度、H34年度見直し									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金			2,700	4,050				
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源			3,300	4,950				
	事業費計		0	0	6,000	9,000	0			
	決算額		0	0	5,173					
執行率 (%)		-	-	86%	0%	-				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	計画策定が主業務のため目標値については設定していません。	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
								-	年度	
				成果実績						
				目標値						
		達成度	%							
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	計画策定			実績	件		1	1		
				当初見込み	件		1	1		

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度			
		計画策定業務委託料	9,000	9,000				
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	9,000	9,000	0			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金				4,725	4,725	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源				5,775	5,775	
事業費計	0	0	0	10,500	10,500			
前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)			
		計画策定業務委託料	9,000	9,000		平成34年度の事業費について労務費上昇分を見込んだ		
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	9,000	9,000	0			
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位:千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金				5,175	5,175	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源				6,325	6,325	
事業費計	0	0	0	11,500	11,500			
行政評価との関係	評価年度		評価		提言			
	評価・提言への対応							
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)		
			0					
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	0	0	0			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源					0	
事業費計	0	0	0	0	0			

平成29年度ローリング調査

事業名		公営住宅整備事業（北斗団地、新北斗団地）			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	H17	事業終了 (予定)年度	H33	担当課室	建築課		開発 伸広			
国・道の事業名	社会資本整備総合交付金（地域住宅交付金）			補助率、起債充当率	補助 45% 充当率100%	会計区分	一般会計			
総合計画				関係する計画等	名寄市住宅マスタープラン(第1次) 公営住宅等長寿命化計画					
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	住宅の整備									
基本事業	公営住宅の適正管理									
基本計画事業	公営住宅整備事業									
実施計画事業	公営住宅整備事業			根拠法令	住生活基本法 公営住宅法					
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	建築後40年を超える建物となった公営住宅は、狭小で老朽化が著しく、設備や高齢化対応の整備が十分とれない状況になっていることから、時代背景や市民ニーズに対応した居住環境を実現するため、建替えや改善により整備を行うものである。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	老朽化した公営住宅の建替えや住戸改善等により次の団地を整備する。 ・北斗団地建替事業 H21～31年度 226戸⇒132戸(南団地含む)。既存住棟除却、駐車場整備、集会場、児童遊園整備 ・新北斗団地改善事業 H22～30年度 148戸⇒64戸。既存住棟除却、駐車場整備 ※建替等整備戸数合計 196戸(平成28年度末実績 148戸)									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金	166,323	149,402	197,900	173,800	235,620			
		道支出金								
		地方債	221,300	180,100	283,100	460,600	287,900			
		その他								
		一般財源	447	418	1,526	6,438	80			
	事業費計		388,070	329,920	482,526	640,838	523,600			
	決算額		367,743	357,766	425,626					
執行率(%)		95%	108%	88%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	進捗率	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
	北斗・新北斗団地の建替え等による整備率 現状148戸→目標196戸	成果実績		%	58.1	66.3	75.5	-	年度	
		目標値		%	-	-	-	-	31	
		達成度		%	58.1	66.3	75.5	-	-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	北斗団地の建替した戸数 新北斗団地の改善した戸数			実績	戸	20	16	18		
				当初見込み	戸	20	16	18	18	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度			
		公営住宅整備事業	1,149,830	647,610	502,220			
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	1,149,830	647,610	502,220			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金	208,611	295,218	160,443	0	664,272	
		道支出金					0	
		地方債	254,000	360,000	196,000	0	810,000	
		その他					0	
		一般財源	969	822	97	0	1,888	
事業費計	463,580	656,040	356,540	0	1,476,160			
前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)			
	公営住宅整備事業	1,164,438	640,838	523,600	総計策定時には公営住宅整備事業の内数として瑞生団地と白かば団地も含めていたが、北斗新北斗団地の事業年の短縮等により別にして整理する。 平成29年3月に策定した公営住宅等長寿命化計画に基づき、事業量の平準化などを図った際に、整備年度等について実施年の修正を行ったため			
		0						
		0						
		0						
		0						
	合計	1,164,438	640,838	523,600				
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位:千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金	158,000	26,000	13,000		197,000	
		道支出金					0	
		地方債	193,300	33,100	16,100		242,500	
		その他					0	
		一般財源					0	
事業費計	351,300	59,100	29,100	0	439,500			
行政評価との関係	評価年度	H26	評価	A (現状のまま継続)	提言	建替事業は公営住宅等長寿命化計画に基づき順調に進ちよくしている。		
	評価・提言への対応	引き続き事業実施						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)		
			0					
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	0	0	0			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源					0	
事業費計	0	0	0	0	0			

平成29年度ローリング調書

事業名	公営住宅整備事業（瑞生団地、白かば団地）			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	H32	事業終了 (予定)年度	H42	担当課室	建築課		開発 伸広			
国・道の事業名	社会資本整備総合交付金（地域住宅交付金）			補助率、起債充当率	補助 45% 充当率100%	会計区分	一般会計			
総合計画				関係する計画等	名寄市住宅マスタープラン(第1次) 公営住宅等長寿命化計画					
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	住宅の整備									
基本事業	公営住宅の適正管理									
基本計画事業	公営住宅整備事業									
実施計画事業	公営住宅整備事業			根拠法令	住生活基本法 公営住宅法					
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	建築後40年を超える建物となった公営住宅は、狭小で老朽化が著しく、設備や高齢化対応の整備が十分とれない状況になっていることから、時代背景や市民ニーズに対応した居住環境を実現するため、建替えや改善により整備を行うものである。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	老朽化した公営住宅の建替えや住戸改善等により次の団地を整備する。 ・瑞生団地建替事業 H33～40年度 100戸⇒42戸。 既存住棟除却、駐車場等関連整備 ・白かば団地建替事業 H40～42年度 21戸⇒8戸。 既存住棟除却、駐車場等関連整備 ※建替等整備戸数合計 50戸									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源								
	事業費計		0	0	0	0	0			
	決算額		0	0	0					
執行率(%)		-	-	-	-	-				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	進捗率	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
	瑞生・白かば団地の建替えによる整備率 現状0戸→目標50戸	成果実績		%	-	-	-	100	42	
		目標値		%	-	-	-	-	-	
		達成度		%	0	0	0	-	-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	瑞生団地の建替した戸数 白かば団地の建替した戸数			実績	戸	0	0	0	-	
				当初見込み	戸	0	0	0	0	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		瑞生団地建替事業	0	0	0		
		白かば団地建替事業	0	0	0		
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金		17,370	122,605	228,020	367,995
		道支出金					0
		地方債		21,000	149,000	278,000	448,000
		その他					0
		一般財源	10,000	230	851	692	11,773
事業費計	10,000	38,600	272,456	506,712	827,768		
前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		瑞生団地建替事業	0	0	0	総計策定時には公営住宅整備事業の内数として当該団地も含めていたが、北斗新北斗団地の事業年の短縮等により別にして整理する。 平成29年3月に策定した公営住宅等長寿命化計画に基づき、事業量の平準化などを図った際に、整備年度等について実施年の修正を行ったため	
		白かば団地建替事業	0	0	0		
			0				
			0				
			0				
			0				
合計	0	0	0				
本年度ローリング	中期事業費見込 (単位:千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金		7,500	8,000	120,000	135,500
		道支出金					0
		地方債		9,000	9,000	146,000	164,000
		その他					0
		一般財源		300	1,100	780	2,180
事業費計	0	16,800	18,100	266,780	301,680		
行政評価との関係	評価年度	H26	評価	A (現状のまま継続)	提言	現状継続	
	評価・提言への対応	引き続き事業実施					
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度		34年度
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調査

事業名	公営住宅長寿命化等事業			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	H19	事業終了 (予定)年度	H38	担当課室	建築課		開発 伸広		
国・道の事業名	社会資本整備総合交付金（地域住宅交付金）			補助率、起債充当率	補助 45% 充当率100%	会計区分	一般会計		
総合計画				関係する計画等	名寄市住宅マスタープラン(第1次) 公営住宅等長寿命化計画				
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり								
重点プロジェクト									
主要施策	住宅の整備								
基本事業	公営住宅の適正管理								
基本計画事業	公営住宅長寿命化等事業								
実施計画事業	公営住宅長寿命化等事業			根拠法令	住生活基本法 公営住宅法				
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	既設公営住宅の老朽化などを改善するため、大規模改善を計画的に実施して既存住宅の長期利用と住環境の整備を進め、低所得者等のために良質な住宅を確保して地域の定着化を図る。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	総合計画(第2次)の期間内において老朽化した公営住宅を改善工事により建物の長寿命化を図る ※平成38年度の団地予定管理戸数 760戸・平成38年度までに改善する計画戸数 305戸 ◎長寿命化型改善(外壁改修・屋根他)・ノースタウンなよろ(4棟90戸)H25～29年度・風舞団地(8棟64戸)H26～33年度・緑丘第一団地(9棟61戸)H31～38年度 ◎住戸改善(給排水設備)・栄町55団地(5棟90戸)H32～36年度 ◎既設公営住宅の除却・西町団地(4棟16戸)H29～30年度								
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金	55,861	66,140	78,700	72,200	32,700		
		道支出金							
		地方債	63,000	78,400	108,800	83,000	40,000		
		その他							
		一般財源	7,364	2,010	2,000	500	100		
	事業費計		126,225	146,550	189,500	155,700	72,800		
	決算額		108,108	146,502	163,695				
執行率(%)		86%	100%	86%	0%	0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	進捗率	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
	平成38年度に管理する住宅戸数760戸の内、長寿命化改善した住戸の整備率 現状100戸→目標305戸	成果実績		%	6	10	13	38	40
		目標値		%	-	-	-	-	-
		達成度		%	15	25	32	-	-
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
	改善した住戸数	実績	戸	16	30	24			
		当初見込み	戸	16	30	24	30		

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		公営住宅長寿命化事業	434,880	164,280	270,600		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	434,880	164,280	270,600		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金	54,306	104,364	77,904	78,570	315,144
		道支出金					0
		地方債	63,000	125,000	116,000	110,000	414,000
		その他					0
		一般財源	3,374	2,556	3,716	4,030	13,676
		事業費計	120,680	231,920	197,620	192,600	742,820
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		公営住宅長寿命化事業	228,500	155,700	72,800		平成29年3月に策定した公営住宅等長寿命化計画に基づき、事業量の平準化などを図った際に、整備年度等について実施年の修正を行ったため
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	228,500	155,700	72,800		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金	39,500	55,500	56,000	73,500	224,500
		道支出金					0
		地方債	48,000	68,000	68,000	90,000	274,000
		その他					0
		一般財源	280	180	680	380	1,520
		事業費計	87,780	123,680	124,680	163,880	500,020
行政評価との関係	評価年度	H27	評価	A (現状のまま継続)	提言	現状継続	
	評価・提言への対応	引き続き事業実施					
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0

平成29年度ローリング調書

事業名	公営住宅維持管理事業				新規/継続	継続	作成責任者		
事業開始年度	平成30年度	事業終了 (予定)年度		担当課室	建築課		鷺見 良子		
国・道の事業名		補助率、起債充当率		補助 充当率	0% 0%	会計区分	一般会計		
総合計画				関係する計画等					
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり								
重点プロジェクト									
主要施策	8 住宅の整備								
基本事業	2 公営住宅の適正管理								
基本計画事業	3 公営住宅維持管理事業								
実施計画事業	公営住宅維持管理事業		根拠法令	建築基準法					
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	公営住宅(市営)内部設備の長寿命化にかかる改修								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	・市営住宅シルバーハウジングの緊急通報設備の更新(緑丘第1団地、東光団地)29戸含みLSA室設置装置 ・南団地既存エレベーターの建築法改正による現行法適合改善 どちらも入居者に安全安心な住環境維持のため								
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源					36,000		
	事業費計		0	0	0	0	36,000		
	決算額								
執行率(%)		-	-	-	-	0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
								-	年度
			成果実績						
			目標値						
		達成度	%						
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
			実績						
		当初見込み							

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度			
			18	0	18			
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	18	0	18			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	17,534	9,025	9,016	9,007	44,582	
事業費計	17,534	9,025	9,016	9,007	44,582			
前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)			
		36,000		36,000	<p>●次年度より実施予定だったが、シルバーハウジング建設時に設置の既存の緊急通報システムを更新するべきか、他の見守りシステムを導入し新たに構築するのかについてハード担当(建築課住宅係)ソフト担当(高齢支援課)運用担当(名寄市社会福祉事業団LAS)の3者にて研究し、現在状況等踏まえた方向性を見出すために今年度からの協議をしたい。</p> <p>●エレベーターの現行法適用改修は市設置公共施設エレベーターとの調整も必要となることを踏まえているが、今まで予算額根拠が資料として整っていないため、南団地のエレベーターの改修について設置業者と現在の状況把握をし既存のエレベーターでの可能かつ有効な改修方法を提案してもらい正確な見積もりが可能かどうか今年度中に担当内での協議し直しをしたい。</p> <p>両改修とも事業見直しのため今年度の事業費要求確定が出来ない</p>			
		0						
		0						
		0						
		0						
		0						
合計	36,000	0	36,000					
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位:千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	8,500				8,500	
事業費計	8,500	0	0	0	8,500			
行政評価との関係	評価年度	H27	評価	A (現状のまま継続)	提言	ランニングコストの低減や維持保全としても建築物の延命化につながる有効な事業であり今後も必要。		
	評価・提言への対応							
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)		
			0					
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	0	0	0			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源					0	
事業費計	0	0	0	0	0			

平成29年度ローリング調書

事業名	既存住宅耐震改修促進事業				新規/継続	継続	作成責任者		
事業開始年度	H23	事業終了 (予定)年度	H32	担当課室	建築課		原口 和弥		
国・道の事業名	住宅・建築物安全ストック形成事業			補助率、起債充当率	補助 50% 充当率 %	会計区分	一般会計		
総合計画									
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等	第2次名寄市耐震改修促進計画				
重点プロジェクト									
主要施策	住宅の整備								
基本事業	民間住宅の整備促進			根拠法令	建築物の耐震改修の促進に関する法律				
基本計画事業	住宅相談窓口の設置や住宅の耐震化促進事業								
実施計画事業									
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地震による建築物の倒壊等の被害から市民の生命、身体及び財産を保護するために、市内民間住宅の耐震性の向上を図る。住宅の耐震化率を平成32年度までに95%を目指す。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	民間住宅の耐震化を推進するため、市民の耐震化に係る費用の一部を補助する。 ①耐震診断補助:5万円/件×5件=25万円 ②耐震改修補助:30万円/件×5件=150万円								
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金	900	900	500	500	500		
		道支出金	1,500	1,500	750	750	750		
		地方債							
		その他							
		一般財源	900	900	500	500	500		
	事業費計	3,300	3,300	1,750	1,750	1,750			
	決算額	0	0	0					
執行率 (%)	0%	0%	0%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	耐震化率	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
	・H27⇒90% ・H32⇒95%	成果実績				70.7		-	年度
		目標値				90		95	32
		達成度		%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
	実績								
	当初見込み								

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度			
		既存住宅耐震診断補助	500	250	250			
		既存住宅耐震改修補助	3,000	1,500	1,500			
			0					
			0					
			0					
		合計	3,500	1,750	1,750			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金	500	500			1,000	
		道支出金	750	750			1,500	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	500	500			1,000	
		事業費計	1,750	1,750	0	0	3,500	
前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)			
		既存住宅耐震診断補助	500	250	250			
		既存住宅耐震改修補助	3,000	1,500	1,500			
			0					
			0					
			0					
		合計	3,500	1,750	1,750			
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位:千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金	500	500			1,000	
		道支出金	750	750			1,500	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	500	500			1,000	
		事業費計	1,750	1,750	0	0	3,500	
行政評価との関係	評価年度	H27	評価	B (進め方を改善)	提言	利用実績は無いが民間住宅の耐震化の推進施策の1つとして、市民の負担軽減のための補助事業は重要と考える。補助制度の内容・事業規模等の検証は必要。		
	評価・提言への対応	H28に補助制度の改定、事業費の縮小を行った。						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)		
			0					
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	0	0	0			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源					0	
		事業費計	0	0	0	0	0	

平成29年度ローリング調査

事業名	都市計画マスタープラン見直し・立地適正化計画策定委託業務			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	H30	事業終了 (予定) 年度	H30	担当課室	都市整備課		武田 佳和		
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 0% 充当率 0%	会計区分	一般会計		
総合計画				関係する計画等	名寄市総合計画 都市計画マスタープラン				
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり								
重点プロジェクト									
主要施策	9 都市環境の整備								
基本事業	1 都市計画制度の推進と適正な管理								
基本計画事業	1 都市計画制度の推進と適正な管理								
実施計画事業	都市計画マスタープラン見直し・立地適正化計画策定委託業務			根拠法令	都市計画法				
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	平成38年を概ねの目標年次とする都市計画マスタープランの中間年次見直しをすることで、まちづくりの基本理念、将来の都市構造、土地利用、都市施設、緑地の保全、都市交通などについて、近年の社会経済情勢の変化や総合計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略などの各種計画を踏まえて新たな方向性を示す。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	都市計画マスタープラン中間見直し委託業務 ・市の現状把握(人口動態、人口密度高齢者人口、将来推計人口等) ・上位計画・関連施策の整理(総合計画・人口ビジョン・将来の都市像・都市構造・都市機能配置・公共施設配置) ・住民意向の把握(生活サービス、交通手段、居住の利便性、都市機能の集約化、市街地整備等に対する意識) ・まちづくりの現状と課題分析(現状把握を踏まえて、生活の利便性、交通の持続性、災害等に対する安全性、持続的な都市経営について分析) ・将来都市像実現のための考え方、取り組み方針について検討・策定								
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源					9,000		
	事業費計		0	0	0	0	9,000		
	決算額								
執行率 (%)		-	-	-	-	0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
								-	年度
	市で保有する公共施設の総延床面積の縮減	13%(目標年度 平成47年度)	成果実績					13	47
			目標値						
		達成度	%						
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込
					実績				
				当初見込み					

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		都市計画マスタープラン見直し策定委託業務	4,000		4,000		
		立地適正化計画策定委託業務	5,000		5,000		
			0				
			0				
			0				
		合計	9,000	0	9,000		
中期事業費見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金	2,500				2,500
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	5,500				5,500
事業費計	8,000	0	0	0	8,000		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		都市計画マスタープラン見直し策定委託業務	4,000		4,000		
		立地適正化計画策定委託業務	5,000		5,000		
			0				
			0				
			0				
		合計	9,000	0	9,000		
中期事業費見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金	2,500				2,500
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	5,500				5,500
事業費計	8,000	0	0	0	8,000		
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調書

事業名		緑化木の維持管理			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	H29	事業終了 (予定)年度	H36	担当課室	都市整備課		木村 高明				
国・道の事業名	-			補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分	一般会計			
総合計画					関係する計画等	特になし					
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり										
重点プロジェクト											
主要施策	9 都市環境の整備										
基本事業	2 美しい市街地の形成										
基本計画事業	1 まち並み形成・景観創出			根拠法令	特になし						
実施計画事業	緑化木の維持管理										
総合戦略											
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	緑化木の維持管理及び剪定を実施することで、まち並みの景観を持続的に維持することを目的としています。										
事業概要 (5行程度以内。別添可)	街路樹の維持管理・剪定、植樹柵の美化・清掃										
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定				
	財源内訳	国支出金									
		道支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源	7,759	8,183	8,300	11,318	11,285				
	事業費計	7,759	8,183	8,300	11,318	11,285					
	決算額	7,041	7,227	7,447							
執行率 (%)	91%	88%	90%	0%	0%						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	16団体	16団体	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
	16団体	成果実績				団体	18	17	16	-	年度
		目標値				団体	18	17	17	16	29
		達成度				%	100	100	94.1	16	31
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載								<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			実績	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	グリーンベルト及び花壇における清掃、草刈などに対する維持整備	実績	団体			18	17	16			
		当初見込み	団体			18	17	16	16		

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度			
		緑化木・フラワーロード管理	22,400	14,100	8,300			
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	22,400	14,100	8,300			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	8,300	8,300	8,300	8,300	33,200	
		事業費計	8,300	8,300	8,300	8,300	33,200	
前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)			
	緑化木・フラワーロード管理	22,603	11,318	11,285	H29年度はフラワーロード剪定業務委託料を見込み、H30年度はフラワーロード補植業務委託料を見込んでいるため増額としている。また、若干当初より金額が増しているのは、委託料の労務単価の増によるもの。			
		0						
		0						
		0						
		0						
	合計	22,603	11,318	11,285				
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位:千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	8,410	8,410	8,410	8,410	33,640	
		事業費計	8,410	8,410	8,410	8,410	33,640	
行政評価との関係	評価年度	H26	評価	A (現状のまま継続)	提言	道路環境の美化を継続する必要がある。		
	評価・提言への対応							
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)		
			0					
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	0	0	0			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源					0	
		事業費計	0	0	0	0	0	

平成29年度ローリング調書

事業名		街灯の維持管理			新規/継続	継続	作成責任者		
事業開始年度	H29	事業終了 (予定)年度	H36	担当課室	都市整備課		木村 高明		
国・道の事業名	-			補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分	一般会計	
総合計画				関係する計画等	特になし				
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり								
重点プロジェクト									
主要施策	9 都市環境の整備								
基本事業	2 美しい市街地の形成								
基本計画事業	2 都市計画			根拠法令	特になし				
実施計画事業	街灯の維持管理								
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	街路灯の補修コストを抑えつつ、明るさを確保した上で、二酸化炭素を低減した安全で安心したまちづくりを目指す。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	街路灯の修繕や維持のための電気料								
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源	38,000	38,400	50,473	43,200	43,200		
	事業費計	38,000	38,400	50,473	43,200	43,200			
	決算額	45,909	48,254	42,532					
執行率(%)	121%	126%	84%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
								-	年度
	電気料削減 前年度比1割カット (H26を100%として算出)	成果実績			45,909	48,254	42,532	40,000	38
		目標値			40,000	40,000	40,000		
	達成度	%		114.8	120.6	106.3			
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込
	電気料削減 前年度比1割カット (H26を100%として算出)	実績	千円		42,623	44,118	39,892		
当初見込み		%		100	104	93.6		93.8	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度			
		街灯の維持管理	102,000	51,000	51,000			
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	102,000	51,000	51,000			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	51,000	51,000	51,000	51,000	204,000	
事業費計	51,000	51,000	51,000	51,000	204,000			
前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)			
		街灯の維持管理	86,400	43,200	43,200	防犯灯のLED化に伴う電気料の減、並びに修繕灯数の減によるもの。		
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	86,400	43,200	43,200			
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位:千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	43,200	43,200	43,200	43,200	172,800	
事業費計	43,200	43,200	43,200	43,200	172,800			
行政評価との関係	評価年度	H26	評価	A (現状のまま継続)	提言	防犯効果と事故を防止するため、街路灯の維持管理は継続とする。		
	評価・提言への対応							
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)		
			0					
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	0	0	0			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源					0	
事業費計	0	0	0	0	0			

平成29年度ローリング調査

事業名	ひと・ほし・環境にやさしい灯り事業			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	H29	事業終了 (予定) 年度	H36	担当課室	都市整備課		木村 高明		
国・道の事業名	-			補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分 一般会計		
総合計画				関係する計画等	特になし				
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり								
重点プロジェクト									
主要施策	9 都市環境の整備								
基本事業	2 美しい市街地の形成								
基本計画事業	3 安全安心なまちの整備								
実施計画事業	ひと・ほし・環境にやさしい灯り事業			根拠法令	特になし				
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	街路灯のLED化を推進することで、市内の防犯上の安全安心な空間の確保を図るとともに、コスト削減や二酸化炭素削減に努め、環境にやさしいまちづくりに寄与する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	平成29年度からは防犯灯のLED化に伴い、10年間のリースを行うことで、コストの削減や二酸化炭素排出量の制限を行い、安全安心の空間確保と明るいまちづくりを推進する。 (H26・27年度は大通街路灯更新工事、LED防犯灯工事。H28については市内全域の防犯灯LED化に向けた調査。H29から2,322灯の防犯灯リース。)								
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金	12,012						
		道支出金							
		地方債							
		その他	18,000						
		一般財源	18	42,000	8,000	11,535	11,535		
	事業費計		30,030	42,000	8,000	11,535	11,535		
	決算額		28,782	28,556	8,000				
執行率 (%)		96%	68%	100%	0%	0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	H28に調査した防犯灯の維持管理	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
	市内全域における防犯灯のLED化	成果実績			341	167	2,322	-	年度
		目標値			341	167	2,322	2,322	38
		達成度		%	100	100	100		
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
	市内全域における防犯灯のLED化	実績	千円	341	167	2,322			
		当初見込み	千円	341	167	2,322	2,322		

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		街灯の維持管理	30,000	15,000	15,000		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	30,000	15,000	15,000		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	15,000	15,000	15,000	15,000	60,000
事業費計	15,000	15,000	15,000	15,000	60,000		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		H28調査防犯灯リース料	23,070	11,535	11,535	H28調査における防犯灯数の減によるリース料の減額。	
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	23,070	11,535	11,535		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	11,535	11,535	11,535	11,535	46,140
事業費計	11,535	11,535	11,535	11,535	46,140		
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調書

事業名	公園長寿命化事業			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	H22	事業終了 (予定)年度	H32	担当課室	都市整備課		太斉 淳一			
国・道の事業名	公園施設長寿命化対策支援事業			補助率、起債充当率	補助 50% 充当率 %	会計区分	一般会計			
総合計画				関係する計画等						
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト	安心子育て									
主要施策	9 都市環境の整備									
基本事業	3 公園の管理整備事業									
基本計画事業	1 公園の維持・管理・整備			根拠法令						
実施計画事業	公園長寿命化事業									
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	公園の遊具は供用開始から未更新のため、公園施設長寿命化計画を策定し、定期的な維持管理と遊具更新を行うことにより、施設機能の低下を防止し安全な都市公園環境を維持することを目的とする。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	都市公園全31箇所のうち、老朽化した遊具のある25公園(名寄地区24公園、風連地区1箇所)について遊具の更新を行う。									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金	10,000	17,500	20,000	20,000	20,000			
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	10,000	17,500	20,000	20,000	20,000			
	事業費計	20,000	35,000	40,000	40,000	40,000				
	決算額	9,914	12,992	21,665						
執行率 (%)	50%	37%	54%	0%	0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	H26~H31年度までに遊具更新した公園数	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
				成果実績	箇所	1	1	2	-	年度
				目標値	箇所	1	1	2	23	31
				達成度	%	100	100	100		
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	更新した遊具や照明灯などの施設数			実績	基	10	9	21		
				当初見込み	基	10	9	21	20	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		遊具更新	80,000	40,000	40,000		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	80,000	40,000	40,000		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		遊具更新	80,000	40,000	40,000	国への要望額どおりの事業費がつかないことから、予定している事業量をこなせないため次年度以降へ先送りになっている。	
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	80,000	40,000	40,000		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		
行政評価との関係	評価年度	H25	評価	A (現状のまま継続)	提言	適正な更新を進めている。	
	評価・提言への対応	今後も引き続き遊具更新を計画的に実施していく。					
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調査

事業名	水源開発事業（サンルダム負担金）			新規/継続	継続	作成責任者	
事業開始年度	平成7年度	事業終了 （予定）年度	平成30年度	担当課室	工務課	有門 正康	
国・道の事業名	水道水源開発施設整備費		補助率、起債充当率	補助 充当率	1/3 100%	会計区分 水道事業会計	
総合計画							
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等			
重点プロジェクト							
主要施策	上水道の整備						
基本事業	安定供給の確保			根拠法令			
基本計画事業	水道水源の確保						
実施計画事業							
総合戦略							
事業の目的 （目指す姿を簡潔に。3行程度以内）	上水道第2期拡張事業に伴い、既存の水利権11,220m ³ /日を12,730m ³ /日に増量するための水利権を取得するため、サンルダム事業に参画する。						
事業概要 （5行程度以内。別添可）	上水道第2期拡張事業で行う未給水区域への拡張及び水利用形態の多様化による水量の増加に伴い、不足する水量1,510m ³ /日を、サンルダム事業に参画し、確保することによって水道利用者への水道水の長期安定供給が図られる。						
予算額・決算額 （単位：千円）	予算額	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定	
	財源内訳	国支出金	700	5,760	153	6,611	3,773
		道支出金					
		地方債	700	5,700	100	6,600	3,700
		その他	700	5,760	153	6,611	3,773
		一般財源		60	53	12	74
	事業費計	2,100	17,280	459	19,834	11,320	
	決算額	1,350	15,235	45			
執行率（％）	64%	88%	10%	0%	0%		
成果目標及び成果実績 （アウトカム）	定量的な成果目標	成果指標	単位	26年度	27年度	28年度	目標 - 年度
			成果実績				
			目標値				
			達成度	％			
成果目標及び成果実績（アウトカム）欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載 <input type="checkbox"/> チェック							
活動指標及び活動実績 （アウトプット）	活動指標	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
		実績					
		当初見込み					

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		サンルダム建設事業負担金	31,573	20,242	11,331		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	31,573	20,242	11,331		
中期事業費見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		サンルダム建設事業負担金	31,154	19,834	11,320		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	31,154	19,834	11,320		
中期事業費見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調書

事業名	上水道第2期拡張事業（給水区域拡張のための送水管新設整備等）			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	平成7年度	事業終了 (予定)年度	平成40年度	担当課室	工務課		有門 正康			
国・道の事業名	簡易水道等施設整備費国庫補助事業(平成25年～平成28年)			補助率、起債充当率	補助 充当率	1/3 100%	会計区分 水道事業会計			
総合計画				関係する計画等	水道法、名寄市水道事業給水条例					
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	上水道の整備									
基本事業	安定供給の確保									
基本計画事業	給水区域の拡張									
実施計画事業				根拠法令						
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	水道未整備地区への送水管新設等の整備を行うことにより、水道未利用者への水道水の供給を行う。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	水道未整備地区への送水管新設等の整備を行うことにより、生活環境整備が図られると同時に、水道未利用者へ安全・安心な水道水を供給することができる。 今後の拡張事業計画 ・自衛隊駐屯地：C=336,589千円(H30:23,803千円、H31:156,393千円、H32:156,393千円) ・日進地区：C=98,300千円(H32:14,800千円、H33:83,500千円) ・中名寄地区：C=405,600千円(H33:21,100千円、H34:120,000千円、H35:113,800千円、H36:120,000千円、H37:30,700千円) ・内淵地区：C=213,250千円(H36:16,000千円、H37:97,250千円、H38:100,000千円) ・弥生地区：C=230,600千円(H38:17,700千円、H39:114,200千円、H40:98,700千円)									
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金	50,000	50,000	62,481					
		道支出金								
		地方債	105,000	105,000	131,200		23,800			
		その他								
		一般財源				3,780	3			
	事業費計		155,000	155,000	193,681	3,780	23,803			
	決算額		148,047	151,751	197,284					
執行率(%)		96%	98%	102%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	送水管新設	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
				成果実績	km	4	1.9	2.5	-	年度
				目標値	km	4	1.9	2.5		
				達成度	%	100	100	100		
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	送水管新設	実績			km	4	1.9	2.5	0	
		当初見込み			km	4	1.9	2.5	0	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度			
		委託設計	18,920	10,000	8,920			
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	18,920	10,000	8,920			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債	80,300	182,800	104,600	120,000	487,700	
		その他					0	
		一般財源	20				20	
事業費計	80,320	182,800	104,600	120,000	487,720			
前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)			
	委託設計	27,583	3,780	23,803	陸上自衛隊名寄駐屯地への給水につきましては、当初の計画では平成29～30年に委託設計、平成31～32年に工事の予定でありましたが、水道管の橋梁への添架が可能か検討が必要となり、昨年度から続けてきた関係機関(国、北海道)との協議の結果、一定の了承を得たことから、実施設計を平成30年、工事を平成31～32年と変更しています。(今後の自衛隊との協議の結果、給水を必要とする時期に変更があれば、再度変更が必要となります。)			
		0						
		0						
		0						
		0						
	合計	27,583	3,780	23,803				
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位:千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債	156,300	171,100	104,600	120,000	552,000	
		その他					0	
		一般財源	93	93			186	
事業費計	156,393	171,193	104,600	120,000	552,186			
行政評価との関係	評価年度	H27	評価	A (現状のまま継続)	提言	将来にわたる安定供給や水質を確保するために継続して必要。		
	評価・提言への対応							
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)		
			0					
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	0	0	0			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源					0	
事業費計	0	0	0	0	0			

平成29年度ローリング調書

事業名	浄水場等施設改修事業			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	事業終了 (予定) 年度		担当課室	浄水場		柴田 和磨			
国・道の事業名		補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分	水道事業会計			
総合計画									
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等					
重点プロジェクト									
主要施策	上水道の整備			根拠法令					
基本事業	安定供給の確保								
基本計画事業	浄水場の機能維持・改修								
実施計画事業	浄水場等施設改修事業								
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	現在、緑丘浄水場、風連浄水場、川西浄水場、瑞穂浄水場、智恵文中央浄水場、智恵文八幡浄水場、風連日進浄水場、計7箇所の浄水場を保有していますが、計画的に施設改修を進めることで、水道水の安定供給を図ります。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	浄水場施設において、耐用年数を経過した施設を計画的に更新を進めます。また、修繕で対応することで、施設の長期寿命化を図ります。								
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債	9,300	12,000	45,200	77,800	76,200		
		その他				58,800	7,544		
		一般財源	17,031	10	997	14,194	1,836		
	事業費計	26,331	12,010	46,197	150,794	85,580			
	決算額	34,765	18,512	42,008					
執行率 (%)	132%	154%	91%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
								-	年度
			成果実績						
			目標値						
		達成度	%						
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
	施設改修工事件数		実績	件	7	5	8		
		当初見込み	件	7	5	8	9		

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		緑丘浄水場改修・修繕事業	97,000	35,600	61,400		
		浄水場改修・修繕事業	117,300	117,100	200		
			0				
			0				
			0				
		合計	214,300	152,700	61,600		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債	45,000	48,800	37,300	14,000	145,100
		その他	10,535	5,835	2,800	2,000	21,170
		一般財源	5,965	6,865	3,900	29,300	46,030
		事業費計	61,500	61,500	44,000	45,300	212,300
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		緑丘浄水場改修・修繕事業	119,374	33,994	85,380		
		浄水場改修・修繕事業	117,000	116,800	200		
			0				
			0				
			0				
		合計	236,374	150,794	85,580		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債	45,000	48,800	50,400	16,900	161,100
		その他	14,344	9,644	2,800	2,000	28,788
		一般財源	14,836	3,436	3,900	22,300	44,472
		事業費計	74,180	61,880	57,100	41,200	234,360
行政評価との関係	評価年度	H27	評価	A (現状のまま継続)	提言	安定給水体制を維持するために今後も事業継続が必要。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0

平成29年度ローリング調書

事業名		配水管網整備事業（給水区域内の配水管新設整備）			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	平成19年度	事業終了 (予定)年度	平成38年度	担当課室	工務課		有門 正康			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	充当率 100%	会計区分	水道事業会計			
総合計画				関係する計画等	水道法、名寄市水道事業給水条例					
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	上水道の整備									
基本事業	安定供給の確保									
基本計画事業	安定供給能力向上の推進									
実施計画事業				根拠法令						
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	水道未整備地区での配水管新設を行うことで、水道未利用者への安全・安心な水道水の供給や、配水管のループ化により漏水事故及び断水工事等での断水エリアの減少を図る。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	給水区域内の水道未整備地区や道路改良に合わせた配水管新設を行うことにより、生活環境整備と水道未利用者への普及を図る。									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債	27,100	19,100	20,000	26,500	20,100			
		その他				30				
		一般財源								
	事業費計		27,100	19,100	20,000	26,530	20,100			
	決算額		21,557	17,604	16,373					
執行率 (%)		80%	92%	82%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	配水管網整備	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
				成果実績	km	0.9	0.6	0.8	-	年度
				目標値						
				達成度	%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	配水管網整備			実績	km	0.9	0.6	0.8		
				当初見込み						

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
			40,200	20,100	20,100		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	40,200	20,100	20,100		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債	20,100	20,100	20,100	18,100	78,400
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	20,100	20,100	20,100	18,100	78,400		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			46,630	26,530	20,100		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	46,630	26,530	20,100		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債	20,100	20,100	20,100	18,100	78,400
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	20,100	20,100	20,100	18,100	78,400		
行政評価との関係	評価年度	H27	評価	A (現状のまま継続)	提言	水道未普及地域の解消のため継続して事業実施が必要。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調査

事業名	老朽管更新事業			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	平成19年度	事業終了 (予定)年度	平成38年度	担当課室	工務課		有門 正康			
国・道の事業名	生活基盤施設耐震化等交付金(平成23年～平成28年)			補助率、起債充当率	補助 充当率	1/3 100%	会計区分 水道事業会計			
総合計画				関係する計画等	水道法、名寄市水道事業給水条例					
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	上水道の整備									
基本事業	安定供給の確保									
基本計画事業	安定供給能力向上の推進									
実施計画事業				根拠法令						
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	耐用年数を経過した配水管を耐震性のある配水管に計画的に更新することで、流速急変・漏水事故及び断水工事で発生する濁水等の解消を図る。また、更新と同時に耐震化が図られることで、災害発生時にも水道水の安定供給を行うことができる。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	耐用年数(布設後40年)を経過した配水管、特に、錆などによる送水影響のある鑄鉄管及び漏水の多い接着接合式継手の塩ビ管などを、耐震性のあるダクタイル鑄鉄管や配水用ポリエチレン管などへ計画的に更新する。									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金	6,700	13,233	11,000					
		道支出金								
		地方債	72,400	82,400	58,500	75,100	84,900			
		その他				40				
		一般財源								
	事業費計		79,100	95,633	69,500	75,140	84,900			
	決算額		92,146	87,729	63,116					
執行率(%)		116%	92%	91%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	老朽管更新整備	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
				成果実績	km	3.4	2	1.4	-	年度
				目標値	km	3.4	2	1.4		
				達成度	%	100	100	100		
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	老朽管更新整備			実績	km	3.4	2	1.4		
				当初見込み	km	3.4	2	1.4		

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		工事費、設計委託	166,400	81,500	84,900		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	166,400	81,500	84,900		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債	95,700	44,600	80,400	66,700	287,400
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	95,700	44,600	80,400	66,700	287,400		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		工事費、設計委託	160,040	75,140	84,900		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	160,040	75,140	84,900		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債	95,700	44,600	80,400	66,700	287,400
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	95,700	44,600	80,400	66,700	287,400		
行政評価との関係	評価年度	H27	評価	A (現状のまま継続)	提言	水道利用者へ水道水の安定供給のために今後も事業継続が必要。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調査

事業名	名寄市水道事業中期経営計画（経営戦略）の推進				新規/継続	新規	作成責任者		
事業開始年度	H29	事業終了 (予定)年度	H38	担当課室	業務課		佐藤 美香		
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率	0% 0%	会計区分	水道事業会計	
総合計画				関係する計画等	名寄市水道事業経営戦略				
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり								
重点プロジェクト									
主要施策	上水道の整備								
基本事業	安定供給の確保								
基本計画事業	経営健全化の推進								
実施計画事業				根拠法令					
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	公営企業については、保有する資産の老朽化に伴う大量更新期の到来や人口減少等に伴う料金収入の減少により、経営環境は厳しさを増しており、不断の経営健全化の取り組みが求められています。名寄市水道事業においても、将来にわたってサービスの提供を安定的に継続していくため、中長期的な経営の基本計画である「経営戦略」を策定し、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組めます。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	名寄市水道事業は、これまで計画期間5カ年の中期経営計画を策定し推進していましたが、中期経営計画が平成28年3月までの計画であり更新時期を迎えておりました。 国の平成32年度までの「経済・財政再生計画」(経済財政運営と改革の基本方針2015(平成27年6月30日閣議決定)第3章)では、公営企業について地方財政をめぐる厳しい状況を踏まえ、「経営戦略の策定等を通じ、経営基盤強化と財政マネジメントの向上を図る。」こととされ、総務省から各企業の実情に対応した中長期的(計画期間10年以上)な基本計画である「経営戦略」の策定を要請されたことから、名寄市水道事業としても新たに計画期間10年である「経営戦略」を策定し、効率化・経営健全化を通じ、計画的かつ合理的に経営を行うことによる収支の改善等から経営基盤の強化を図ることとしております。 しかし、経営戦略に反映させる協議中の建設改良事業があることから、策定を先送りしており、今年度中に公表すべく協議を進めております。								
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源							
	事業費計		0	0	0	0	0	0	
	決算額		0	0	0	0	0	0	
執行率(%)		-	-	-	-	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
				成果実績				-	年度
				目標値					
				達成度	%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込
					実績				
					当初見込み				

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
			0	0	0		
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0	0	
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0	0	0		
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0	0	
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0	0	

平成29年度ローリング調書

事業名	取水施設改修事業			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	事業終了 (予定)年度		担当課室	浄水場		柴田 和磨				
国・道の事業名		補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分	水道事業会計				
総合計画										
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等						
重点プロジェクト										
主要施策	上水道の整備									
基本事業	水質の保全維持									
基本計画事業	安全安心な水道水の供給									
実施計画事業	取水施設改修事業									
総合戦略				根拠法令						
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	水道水源である井戸の水質保全維持のために、井戸の改修及び予備井戸の新設を実施します。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	4年に1回計画的に井戸の改修を行います。また、川西浄水場の予備井戸を新設し、水質の保全維持を図ります。									
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債				10,700				
		その他			3,176	3,000	1,700			
		一般財源	1,080	3,601	1,642					
	事業費計	1,080	3,601	4,818	13,700	1,700				
	決算額	1,026	3,304	4,644						
執行率 (%)	95%	92%	96%	0%	0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
								-	年度	
				成果実績						
				目標値						
		達成度	%							
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	施設改修工事件数	実績		件	2	2	3			
		当初見込み		件	2	2	3	3		

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		水源井改修等事業	14,600	13,300	1,300		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	14,600	13,300	1,300		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他		4,600	2,300	2,300	9,200
		一般財源	1,300		1,300	1,300	3,900
		事業費計	1,300	4,600	3,600	3,600	13,100
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		水源井改修等事業	15,400	13,700	1,700		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	15,400	13,700	1,700		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他		5,400	4,400	4,400	14,200
		一般財源	1,700				1,700
		事業費計	1,700	5,400	4,400	4,400	15,900
行政評価との関係	評価年度	H27	評価	A (現状のまま継続)	提言	安定給水体制を維持するために今後も事業継続が必要。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0

平成29年度ローリング調査

事業名	水質検査機器更新事業				新規/継続	継続	作成責任者		
事業開始年度	事業終了 (予定) 年度	担当課室		浄水場		柴田 和磨			
国・道の事業名	補助率、起債充当率		補助 充当率	% %	会計区分	水道事業会計			
総合計画									
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり				関係する計画等				
重点プロジェクト									
主要施策	上水道の整備								
基本事業	水質の保全維持								
基本計画事業	水質監視の強化								
実施計画事業	水質検査機器更新事業								
根拠法令									
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	水質検査機器を計画的に更新し、精度の高い検査体制を維持します。また、迅速な検査が可能な検査体制を維持することで、河川上流域の調査や監視の強化に努めます。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	安定した精度で正確に検査を実施するために、耐用年数(8年)を向かえる機器の計画的な更新を進めます。								
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債	14,000	12,900	10,700			5,800	
		その他							
		一般財源						50	
	事業費計	14,000	12,900	10,700	0		5,850		
	決算額	13,230	7,471	8,765					
執行率 (%)	95%	58%	82%	-		0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
								-	年度
				成果実績					
				目標値					
		達成度	%						
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
	機器更新台数	実績		台	1	2	3	0	
		当初見込み		台	1	2	3	0	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		水質検査機器更新事業	5,850	0	5,850		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	5,850	0	5,850		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債	19,600	17,000	5,600	19,000	61,200
		その他					0
		一般財源	10	74			84
事業費計	19,610	17,074	5,600	19,000	61,284		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		水質検査機器更新事業	5,850	0	5,850		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	5,850	0	5,850		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債	19,600	17,000	5,600	19,000	61,200
		その他					0
		一般財源	10	74			84
事業費計	19,610	17,074	5,600	19,000	61,284		
行政評価との関係	評価年度	H28	評価	A (現状のまま継続)	提言	安全な水道水の供給のために、計画的に検査機器の更新を進めることが必要。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調査

事業名	公共下水道事業			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	S46	事業終了 (予定)年度	H38	担当課室	工務課		大沼 輝明			
国・道の事業名	社会資本整備総合交付金事業及び単独事業			補助率、起債充当率	補助 約47% 充当率 約48%	会計区分	下水道事業特別会計			
総合計画										
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等	名寄都市計画マスタープラン 名寄市公共下水道事業基本計画					
重点プロジェクト										
主要施策	下水道・個別排水の整備									
基本事業	施設の整備			根拠法令	下水道法					
基本計画事業	汚水、雨水管渠の整備 管渠及び処理場機器の更新									
実施計画事業	公共下水道事業									
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	下水道の整備により公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質の保全に資することを目的とする。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	H28年度末時点の汚水処理普及率は95.9%(下水道87.1%、合併浄化槽8.8%)となっており、下水道の面整備は概ね完了している。そのため、管渠の新規整備については当面予定していない。今後、住宅需要の状況を考慮して新規整備の有無を判断していく。また、下水道機能を持続させるため、老朽化した管渠及び処理場施設については、「長寿命化計画」及び「ストックマネジメント計画」に基づき計画的に改築更新を実施する。									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金	101,000	103,500	106,300	96,100	113,000			
		道支出金								
		地方債	111,000	129,500	109,200	98,700	122,300			
		その他								
		一般財源	10,000	12,827	19,100	11,000	9,500			
	事業費計		222,000	245,827	234,600	205,800	244,800			
	決算額		203,025	196,472	172,140					
執行率 (%)		91%	80%	73%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	目標		
	長寿命化計画の進捗率 目標値 H32 : 100% ※進捗率(%)=整備済み事業費÷全体事業費×100	長寿命化計画の進捗率 (管渠及び処理場)	成果実績	千円	233,450	338,210	469,430	836,430	32	
			目標値	千円	-	-	-	-	-	
			達成度	%	27.9	40.4	56.1	-	-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	管渠長寿命化計画 H28~H32 事業費145,000千円 管更生:7路線、布設替え:1路線			実績	箇所 (路線+台)	9	2	7		
	処理場長寿命化計画 H25~H29 事業費691,430千円 機械設備:50台、電気設備:16台			当初見込み	箇所 (路線+台)	5	5	18	26	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度			
		処理場施設更新工事	243,000	136,000	107,000			
		管渠施設更新工事	70,000	39,000	31,000			
		計画策定業務	48,000	20,000	28,000			
		公共樹設置工事	16,000	8,000	8,000			
		事務費	20,000	10,000	10,000			
		合計	397,000	213,000	184,000			
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金	100,000	111,000	110,500	111,000	432,500	
		道支出金					0	
		地方債	112,000	117,000	121,500	125,500	476,000	
		その他					0	
		一般財源	8,000	11,000	6,000	5,500	30,500	
事業費計	220,000	239,000	238,000	242,000	939,000			
前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)			
	処理場施設更新工事	281,000	136,000	145,000	社会資本整備総合交付金事業のH29年度決定額が大幅に減額となったため、予定事業の一部をH30年度にスライドさせたことにより事業費が増加した。 【H29年度交付率】 $(H29決定額) / (H29要望額) = 104,000千円 / 183,000千円 = 57\%$ ※79,000千円の減額 (H29年度事業費は当初予算額より減額の見込み)			
	管渠施設更新工事	99,000	34,000	65,000				
	計画策定業務	37,000	20,000	17,000				
	公共樹設置工事	14,000	7,000	7,000				
	事務費	19,600	8,800	10,800				
	合計	450,600	205,800	244,800				
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
			国支出金	100,000	111,000	110,500	111,000	432,500
			道支出金					0
			地方債	112,000	117,000	121,500	125,500	476,000
			その他					0
			一般財源	8,000	11,000	6,000	5,500	30,500
事業費計	220,000	239,000	238,000	242,000	939,000			
行政評価との関係	評価年度	H25	評価	A (現状のまま継続)	提言			
	評価・提言への対応							
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)		
			0					
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	0	0	0			
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源					0	
事業費計	0	0	0	0	0			

平成29年度ローリング調書

事業名	不明水対策事業			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	H29	事業終了 (予定)年度	H32	担当課室	工務課		大沼 輝明			
国・道の事業名	単独事業			補助率、起債充当率	会計区分	下水道事業特別会計				
総合計画										
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等	名寄市公共下水道事業基本計画					
重点プロジェクト										
主要施策	下水道・個別排水の整備									
基本事業	施設の維持管理			根拠法令	下水道法					
基本計画事業	管渠の維持管理 下水処理場の維持管理									
実施計画事業	不明水対策事業									
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	雨天時に汚水管へ入り込んでくる雨水により下水処理場の運転経費の増加やトイレの流れが悪くなるなどの排水障害が発生している。これらの原因である不明水の軽減を図ることを目的とする。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	H29～H30年度の2か年で不明水の侵入箇所を特定するため、不明水が多いと予想される徳田地区や豊栄地区に流量計を設置し、雨天時排水障害が多く発生している1区地区や麻生地区には水位計を設置して不明水調査を行う。その後、H31～H32年度で判明した侵入箇所に対し止水工事などの対策事業を実施する。									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源				7,000	7,000			
	事業費計					7,000	7,000			
	決算額									
執行率 (%)		-	-	-	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	不明水における下水処理場の水処理経費低減	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
	水処理経費の低減 基準地区:徳田・豊栄地区 (H27) (H32) 4,800千円→2,400千円 ※低減率50%	成果実績		千円	-	-	-	2,400	32	
		目標値		千円	-	-	-	-	-	
		達成度		%	-	-	-	-	-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	不明水調査 H29～H30 流量調査、水位調査、詳細調査			実績	箇所	-	-	-	0	
	不明水対策工事 H31～H32 止水工:(※箇所数は不明水調査後に設定予定)			当初見込み	箇所	-	-	-	0	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度			
		不明水調査	14,000	7,000	7,000			
		合計	14,000	7,000	7,000			
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他						
		一般財源	10,000	10,000			20,000	
		事業費計	10,000	10,000			20,000	
前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)			
		不明水調査	14,000	7,000	7,000	変更なし		
		合計	14,000	7,000	7,000			
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位：千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他						
		一般財源	10,000	10,000			20,000	
		事業費計	10,000	10,000			20,000	
行政評価との関係	評価年度	-	評価	提言				
	評価・提言への対応							
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)		
			0					
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	0	0	0			
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源					0	
		事業費計	0	0	0	0	0	

平成29年度ローリング調査

事業名	処理場の主要機器整備修繕事業				新規/継続	継続	作成責任者		
事業開始年度	事業終了 (予定) 年度	担当課室		下水処理場		内堀 和人			
国・道の事業名	補助率、起債充当率		補助 充当率	% %	会計区分	下水道事業特別会計			
総合計画									
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり				関係する計画等				
重点プロジェクト									
主要施策	11. 下水道・個別排水の整備								
基本事業	2. 施設の維持管理								
基本計画事業	1. 管渠の維持管理・下水処理場の維持管理								
実施計画事業					根拠法令 下水道法				
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	・下水処理場の主要機器の安定した稼働を確保し、延命化を図るため計画的な整備を行います。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	・下水処理場の主要機器を常に信頼性の高い状況に維持するため、定期的な整備及び通常修繕を実施します。 ・定期的な機械整備については、29年度(No.3雨水ポンプエンジン・非常用自家発電機整備)30年度(No.4雨水ポンプエンジン整備)31年度(No.5雨水ポンプエンジン整備)、32年度以降は、状況に応じて消化槽等の整備を行います。								
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源	23,000	23,980	23,980	22,000	21,800		
	事業費計	23,000	23,980	23,980	22,000	21,800			
	決算額	20,883	11,725	16,038					
執行率 (%)	91%	49%	67%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
								-	年度
				成果実績					
				目標値					
		達成度	%						
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
	実績			千円	20,883	11,725	16,038		
	予算に基づいた定期整備及び通常修繕を行い、主要機器の延命を図る。			当初見込み	千円	20,000	21,500	21,000	21,600

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		施設の維持管理	43,400	21,600	21,800		
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	43,400	21,600	21,800		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	22,000	23,800	104,000	16,000	165,800
		事業費計	22,000	23,800	104,000	16,000	165,800
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		施設の維持管理	43,800	22,000	21,800		
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	43,800	22,000	21,800		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	22,000	23,800	104,000	16,000	165,800
		事業費計	22,000	23,800	104,000	16,000	165,800
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0

平成29年度ローリング調査

事業名	資源の有効利用			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	事業終了 (予定) 年度		担当課室	下水処理場		内堀 和人				
国・道の事業名		補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分	下水道事業特別会計				
総合計画										
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等						
重点プロジェクト										
主要施策	11. 下水道・個別排水の整備									
基本事業	3. 資源の有効利用									
基本計画事業	1. 汚泥資源の有効利用									
実施計画事業				根拠法令 肥料取締法						
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	下水汚泥を有機肥料として有効利用促進を図る。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	脱水汚泥(有機肥料)の過去4年平均の生産量は、約701tとなっています。その内有機肥料の有効利用目標数値は350tと設定していますが過去4年間の平均利用数量は、423tであり、年間生産量に対する利用率は、60%となっています。利用者の名寄有機入り肥料利用組合の作付物等により変動はありますが、連携を取りながら有効利用の促進を図ります。									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源								
	事業費計		0	0	0	0	0			
	決算額									
執行率 (%)		-	-	-	-	-				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
	有機入り肥料利用目標数量 (350t)	450tの利用		成果実績	t	231	443	539	-	年度
				目標値	t	350	350	350	350	30
				達成度	%	66	127	154	350	31
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	有機入り肥料利用数量(450t)とするための調整等	実績		t	231	443	539			
		当初見込み		t	450	450	450	450		

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0

平成29年度ローリング調査

事業名	個別排水処理施設整備事業				新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	H8	事業終了 (予定)年度	H39	担当課室	工務課		森谷 曜緒			
国・道の事業名	個別排水処理施設整備事業			補助率、起債充当率	充当率 約90%	会計区分	個別排水処理施設整備事業特別会計			
総合計画										
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等	生活排水処理基本計画					
重点プロジェクト										
主要施策	下水道・個別排水の整備									
基本事業	合併浄化槽の設置			根拠法令	浄化槽法					
基本計画事業	個別排水処理施設整備事業									
実施計画事業	個別排水処理施設整備事業									
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	浄化槽の整備により公共下水道区域と同様に公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質の保全に資することを目的とする。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	H28年度末時点の合併浄化槽の普及率は、対象人口に対し約68.9%程度(個人による整備を含む)の普及率にとどまっており、未だ未普及世帯が多い状況である。今後についても生活排水処理基本計画に基づき計画的に実施する。 【生活排水処理基本計画】 H25～H29:12基/年、H30～H39:10基/年									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債	17,500	17,500	17,500	17,500	14,200			
		その他	1,950	1,950	1,950	1,950	1,580			
		一般財源	50	50	50	50	20			
	事業費計		19,500	19,500	19,500	19,500	15,800			
	決算額		11,988	14,191	13,495					
執行率(%)		61%	73%	69%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
	合併浄化槽の普及率 目標値 H39:88% ※普及率(%)=設置済み人口 ÷対象人口×100	合併浄化槽の普及率 (個人による整備も含む)		成果実績	%	62.4	64.8	68.9	88	39
				目標値	%	62	64	66	-	-
				達成度	%	100.6	101.3	104.4	-	-
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
	【浄化槽整備計画】 全体計画 H8～H39:616基 前期 H29～H30:22基 中期 H31～H34:40基 後期 H35～H38:40基			実績	基	10	10	10		
					当初見込み	基	12	12	12	12

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		浄化槽設置工事	35,300	19,500	15,800		
		合計	35,300	19,500	15,800		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					
		道支出金					
		地方債	14,200	14,200	14,200	14,200	56,800
		その他	1,580	1,580	1,580	1,580	6,320
		一般財源	20	20	20	20	80
		事業費計	15,800	15,800	15,800	15,800	63,200
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		浄化槽設置工事	35,300	19,500	15,800	変更なし	
		合計	35,300	19,500	15,800		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					
		道支出金					
		地方債	14,200	14,200	14,200	14,200	56,800
		その他	1,580	1,580	1,580	1,580	6,320
		一般財源	20	20	20	20	80
		事業費計	15,800	15,800	15,800	15,800	63,200
行政評価との関係	評価年度	H28	評価	A (現状のまま継続)	提言	新築住宅需要に左右されるが、目標値を上回る整備基数を実施している。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0

平成29年度ローリング調書

事業名	郊外幹線道路の整備 都市計画道路の整備			新規/継続	継続	作成責任者	太斉 淳一			
事業開始年度	H26	事業終了 (予定)年度	H34	担当課室	都市整備課					
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 61.6% 充当率 %	会計区分	一般会計			
総合計画										
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等						
重点プロジェクト										
主要施策	12 道路の整備									
基本事業	3 幹線道路の整備			根拠法令						
基本計画事業	1 郊外幹線道路の整備 2 都市計画道路の整備									
実施計画事業	郊外幹線道路の整備									
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	市内の幹線道路については、整備済み箇所が大部分を占めているが、整備完了から年月がたち経年劣化により舗装の老朽化が著しく進行している現状であり、幹線道路の再整備については、市民ニーズの非常に高い案件であり、安全安心なまちづくりや快適な生活を提供することを目的としている。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	郊外の幹線道路と都市計画道路の未整備路線について改良舗装工事を行う。整備済の老朽化した路線については舗装で再整備を行う。									
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金	(91,000)	(96,850)	(32,500)	42,900	77,616			
		道支出金								
		地方債	(44,000)	(46,000)	(16,100)	20,700	43,545			
		その他								
		一般財源	(5,000)	(6,150)	(1,400)	2,400	4,839			
	事業費計		(140,000)	(149,000)	(50,000)	66,000	126,000			
	決算額		(85,714)	(104,520)	(19,786)					
執行率 (%)		61%	70%	40%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標		H26～H34年度までに6,604mを道路整備 幹線道路の整備	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
								-	年度	
	成果実績				m	(406)	(695)	(220)	287	29
	目標値				m	(470)	(1,249)	(532)	1,610	30
達成度		%	(86)	(56)	(41)	1,468	31			
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	舗装延長				m	(406)	(695)	(220)		
			当初見込み	m	(470)	(1,249)	(532)	287		

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度			
		改良舗装・舗装改築	180,000	66,000	114,000			
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	180,000	66,000	114,000			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金	38,350	38,350	149,500	117,650	343,850	
		道支出金					0	
		地方債	18,585	18,585	72,450	57,015	166,635	
		その他					0	
		一般財源	2,065	2,065	8,050	6,335	18,515	
		事業費計	59,000	59,000	230,000	181,000	529,000	
前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)			
	改良舗装・舗装改築	192,000	66,000	126,000	事業費は変更となっていないが、国への要望額どおりの事業費がつかないことから、予定している事業量をこなせないため路線を次年度以降へ先送りしている。 H28より補助率が65%から61.6%に変更。			
		0						
		0						
		0						
		0						
	合計	192,000	66,000	126,000				
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位:千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金	106,568	150,920	141,680	111,496	510,664	
		道支出金					0	
		地方債	59,788	84,672	79,488	62,553	286,501	
		その他					0	
		一般財源	6,644	9,408	8,832	6,951	31,835	
		事業費計	173,000	245,000	230,000	181,000	829,000	
行政評価との関係	評価年度	H26	評価	A (現状のまま継続)	提言	国の方針で進捗状況は左右されるが、市民要望に応えるため事業完了に向け継続することが必要である。		
	評価・提言への対応							
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)		
			0					
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	0	0	0			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源					0	
		事業費計	0	0	0	0	0	

平成29年度ローリング調査

事業名	市街地の道路整備 郊外地の道路整備			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	H26	事業終了 (予定) 年度	H34	担当課室	都市整備課		太斉 淳一			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 61.6% 充当率 %	会計区分	一般会計			
総合計画				関係する計画等						
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	12 道路の整備									
基本事業	4 生活道路の整備									
基本計画事業	1 市街地の道路整備 郊外地の道路整備									
実施計画事業	市街地の道路整備			根拠法令						
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	市内の道路において未改良道路が未だ多く残っている現状であり、生活道路の本舗装化については、市民ニーズの非常に高い案件であり、安全安心なまちづくりや快適な生活を提供することを目的としている。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	未改良道路の改良舗装工事を行う。									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金	316,560	243,750	198,250	235,950	141,680			
		道支出金								
		地方債	130,900	134,200	95,900	113,600	79,480			
		その他	24,500							
		一般財源	23,440	23,050	10,850	13,450	8,840			
	事業費計		495,400	401,000	305,000	363,000	230,000			
	決算額		356,404	221,332	169,776					
執行率 (%)		72%	55%	56%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	市街地・郊外地の道路整備延長	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
	H26～H34までに13,390mの道路整備	成果実績		m	3,285	1,065	690	-	年度	
		目標値		m	3,856	2,231	1,384	801	29	
		達成度		%	85.2	47.7	49.9	1,202	31	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	道路改良舗装延長			実績	m	3,285	1,065	690		
				当初見込み	m	3,856	2,231	1,384	801	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度			
		道路改良舗装	622,000	363,000	259,000			
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	622,000	363,000	259,000			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金	168,350	168,350	168,350	168,350	673,400	
		道支出金					0	
		地方債	81,585	81,585	81,585	81,585	326,340	
		その他					0	
		一般財源	9,065	9,065	9,065	9,065	36,260	
		事業費計	259,000	259,000	259,000	259,000	1,036,000	
前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)			
	道路改良舗装	593,000	363,000	230,000	事業費は変更となっていないが、国への要望額どおりの事業費がつかないことから、予定している事業量をこなせないため路線を次年度以降へ先送りしている。 H28より補助率が65%から61.6%に変更。			
		0						
		0						
		0						
		0						
	合計	593,000	363,000	230,000				
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位:千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金	168,350	168,350	168,350	168,350	673,400	
		道支出金					0	
		地方債	81,585	81,585	81,585	81,585	326,340	
		その他					0	
		一般財源	9,065	9,065	9,065	9,065	36,260	
		事業費計	259,000	259,000	259,000	259,000	1,036,000	
行政評価との関係	評価年度	H25	評価	A (現状のまま継続)	提言	市民の利便性向上や交通安全推進のため事業の継続が必要		
	評価・提言への対応	今後も引き続き道路整備を計画的に実施していく。						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)		
			0					
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	0	0	0			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源					0	
		事業費計	0	0	0	0	0	

平成29年度ローリング調書

事業名		市道排水整備			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	H26	事業終了 (予定)年度	H34	担当課室	都市整備課		太斉 淳一			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分	一般会計		
総合計画				関係する計画等						
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	12 道路の整備									
基本事業	4 生活道路の整備									
基本計画事業	3 市道排水整備									
実施計画事業	市道排水事業			根拠法令						
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	大雨や昨今の異常気象により頻度の多くなっているゲリラ豪雨や春先の雪解け水等の影響で、排水未整備の防塵道路の冠水や民家への浸水被害の恐れがあることから、排水管の整備や雨水樹を設置することにより、市民の安全・安心な暮らしに寄与することを目的としている。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	道路パトロールや市民の苦情・要望のある排水未整備の防塵路線において排水整備を行う。									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	10,000	10,000	10,000	12,500	20,000			
	事業費計	10,000	10,000	10,000	12,500	20,000				
	決算額	9,515	9,893	9,623						
執行率(%)	95%	99%	96%	0%	0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	排水整備延長	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
	H26～H34年度までに2,250mの道路排水整備	成果実績			m	274	197	245	-	年度
		目標値			m	250	250	250	244	29
		達成度			%	109.6	78.8	98		
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	道路排水管延長	実績	m		274	197	245			
		当初見込み	m		274	197	245	244		

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度			
		排水管整備	24,000	12,000	12,000			
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	24,000	12,000	12,000			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	12,000	12,000	12,000	12,000	48,000	
事業費計	12,000	12,000	12,000	12,000	48,000			
前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)			
	排水管整備	32,500	12,500	20,000	国の交付金事業の配当が少ないことで、道路の改良舗装の進捗率がわるいことから、未改良道路においては排水整備を少しでも進めていきたいために増額している。			
		0						
		0						
		0						
		0						
	合計	32,500	12,500	20,000				
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位:千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	20,000	20,000	20,000	20,000	80,000	
事業費計	20,000	20,000	20,000	20,000	80,000			
行政評価との関係	評価年度	H25	評価	A (現状のまま継続)	提言	災害を抑制するため事業の継続が必要		
	評価・提言への対応	今後も緊急性を考慮しながら優先順位を決め事業を継続していく。						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)		
			0					
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	0	0	0			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源					0	
事業費計	0	0	0	0	0			

平成29年度ローリング調書

事業名	市道防塵処理事業			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	H26	事業終了 (予定)年度	H34	担当課室	都市整備課		上田 祐治			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率 %	会計区分	一般会計			
総合計画										
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等						
重点プロジェクト										
主要施策	12 道路の整備									
基本事業	5 市道の維持事業			根拠法令						
基本計画事業	1 市道防塵処理事業									
実施計画事業	市道防塵処理事業									
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	市道防塵道路における破損や穴を補修することにより、交通事故を未然に防止し、道路利用者の安全を確保します。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	市内を4つの地区に分け、市道防塵道路の補修を行います。著しい破損や穴にはパッチ工法、全体的に軽度の破損がある路線には防塵処理工法といった現況に合わせた工法を採用し補修します。									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	40,000	40,000	36,000	36,000	40,000			
	事業費計		40,000	40,000	36,000	36,000	40,000			
	決算額		39,053	39,625	35,840					
執行率 (%)		98%	99%	100%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	72,000m ²	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
	72,000m ²	成果実績			m ²	67,995	71,112	40,879	-	年度
		目標値			m ²	72,000	72,000	72,000	72,000	30
		達成度			%	94.4	98.8	56.8	72,000	31
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載								<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
	破損や穴の解消のため防塵処理実施	実績	m ²		67,995	71,112	40,879			
		当初見込み	m ²		67,995	71,112	40,103	47,883		

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		防塵処理	72,000	36,000	36,000		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	72,000	36,000	36,000		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	36,000	36,000	36,000	36,000	144,000
事業費計	36,000	36,000	36,000	36,000	144,000		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		防塵処理	76,000	36,000	40,000	交通安全の観点だけではなく、市民要望に応じたサービス向上を目指すための事業量増によるもの。	
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	76,000	36,000	40,000		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	40,000	40,000	40,000	40,000	160,000
事業費計	40,000	40,000	40,000	40,000	160,000		
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調書

事業名		市道路面整正			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	H26	事業終了 (予定) 年度	H34	担当課室	都市整備課		上田 祐治			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率 %	会計区分	一般会計			
総合計画				関係する計画等	特になし					
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	12 道路の整備									
基本事業	5 市道の維持事業									
基本計画事業	2 市道路面整正事業									
実施計画事業	市道路面整正事業			根拠法令	特になし					
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	市道砂利道路における轍や不陸を整正することにより、交通事故を未然に防止し、道路利用者の安全を確保します。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	名寄地区・風連地区に分け、市道砂利道路の路面整正を行います。									
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	2,600	2,700	3,600	4,000	4,000			
	事業費計	2,600	2,700	3,600	4,000	4,000	4,000			
	決算額	2,635	2,376	3,461						
執行率 (%)	101%	88%	96%	0%	0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	380km	轍や不陸解消のため、路面整正実施	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
	成果実績	km			283.7	284	378	-	年度	
	目標値	km			380	380	380	380	29	
	達成度	%			74.7	74.7	99.5	380	31	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載								<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			轍や不陸解消のため、路面整正実施	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
	実績	km	283.7		284	378				
	当初見込み	km	283.7		284	378	377			

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度			
		名寄地区路面整正	5,400	2,700	2,700			
		風連地区路面整正	1,800	900	900			
			0					
			0					
			0					
		合計	7,200	3,600	3,600			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	3,600	3,600	3,600	3,600	14,400	
事業費計	3,600	3,600	3,600	3,600	14,400			
前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)			
	名寄地区路面整正	5,900	2,950	2,950	労務単価の増によるもの。			
	風連地区路面整正	2,100	1,050	1,050				
		0						
		0						
		0						
	合計	8,000	4,000	4,000				
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位:千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	4,000	4,000	4,000	4,000	16,000	
事業費計	4,000	4,000	4,000	4,000	16,000			
行政評価との関係	評価年度		評価		提言			
	評価・提言への対応							
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)		
			0					
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	0	0	0			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源					0	
事業費計	0	0	0	0	0			

平成29年度ローリング調査

事業名	市道砂利散布事業			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	H26	事業終了 (予定)年度	H34	担当課室	都市整備課		上田 祐治			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分 一般会計			
総合計画				関係する計画等	特になし					
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	12 道路の整備									
基本事業	5 維持事業									
基本計画事業	3 市道砂利散布事業									
実施計画事業	市道砂利散布事業			根拠法令	特になし					
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	車両の通行によりできた轍や、融雪及び、大雨により洗掘された市道砂利道路やにおいて、段差を補修することにより、交通事故を未然に防止し、道路利用者の安全を確保します。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	市道砂利道路に砂利散布を行う。									
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	9,440	9,440	9,440	9,440	10,500			
	事業費計	9,440	9,440	9,440	9,440	10,500				
	決算額	9,858	9,819	5,001						
執行率 (%)	104%	104%	53%	0%	0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
	3,200m3	段差解消のため、砂利を散布		成果実績	m3	2,978	2,476	1,348	-	年度
				目標値	m3	3,200	3,200	3,200	3,200	30
				達成度	%	93.1	77.4	42.1	3,200	31
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
	段差解消のため、砂利を散布	実績	m3		2,978	2,476	1,348			
		当初見込み	m3		3,200	3,200	3,200	3,200		

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		砂利散布	21,000	10,500	10,500		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	21,000	10,500	10,500		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	10,500	10,500	10,500	10,500	42,000
		事業費計	10,500	10,500	10,500	10,500	42,000
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		砂利散布	19,940	9,440	10,500		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	19,940	9,440	10,500		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	10,500	10,500	10,500	10,500	42,000
		事業費計	10,500	10,500	10,500	10,500	42,000
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0

平成29年度ローリング調書

事業名		市道路肩草刈事業			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	H26	事業終了 (予定) 年度	H34	担当課室	都市整備課		上田 祐治			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分	一般会計		
総合計画				関係する計画等	特になし					
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	12 道路の整備									
基本事業	5 市道の維持事業									
基本計画事業	4 市道路肩草刈事業									
実施計画事業	市道路肩草刈り事業			根拠法令	特になし					
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	市道の路肩草刈を行うとともに、市民との協働による道路愛護事業の取組を推進し、道路環境保全を図ります。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	名寄地区・風連地区に分け、市道の草刈を行うとともに、道路愛護団体26団体に依頼し、行政と地域が分担して事業を進めていきます。									
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	8,557	8,804	9,238	10,302	10,500			
	事業費計		8,557	8,804	9,238	10,302	10,500			
	決算額		8,675	8,437	9,108					
執行率 (%)		101%	96%	99%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	760km	道路環境保全のための草刈実施	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
	成果実績	km			756.8	756.8	711.6	-	年度	
	目標値	km			760	760	760	760	29	
	達成度	%			99.6	99.6	93.6	760	31	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載								<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	道路環境保全のための草刈実施			実績	km	756.8	756.8	711.6		
				当初見込み	km	756.8	756.8	711.6	756.8	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度			
		名寄地区路肩草刈	10,000	5,000	5,000			
		風連地区路肩草刈	4,600	2,300	2,300			
		名寄地区道路愛護	1,600	800	800			
		風連地区道路愛護	2,400	1,200	1,200			
			0					
		合計	18,600	9,300	9,300			
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	9,300	9,300	9,300	9,300	37,200	
事業費計	9,300	9,300	9,300	9,300	37,200			
前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)			
	名寄地区路肩草刈	11,400	5,700	5,700	労務単価の増によるもの。			
	風連地区路肩草刈	5,400	2,700	2,700				
	名寄地区道路愛護	1,502	702	800				
	風連地区道路愛護	2,500	1,200	1,300				
		0						
		0						
合計	20,802	10,302	10,500					
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位：千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	10,500	10,500	10,500	10,500	42,000	
事業費計	10,500	10,500	10,500	10,500	42,000			
行政評価との関係	評価年度	H25	評価	B (進め方を改善)	提言			
	評価・提言への対応	各団体の協力により、道路環境が良好に保たれており、今後も継続が必要。名寄地区と風連地区の公平性について検討を進める。						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)		
			0					
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	0	0	0			
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源					0	
事業費計	0	0	0	0	0			

平成29年度ローリング調査

事業名	市道舗装補修事業			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	H26	事業終了 (予定)年度	H34	担当課室	都市整備課		太斉 淳一			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分 一般会計			
総合計画				関係する計画等						
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	12 道路の整備									
基本事業	5 市道の維持事業									
基本計画事業	5 市道舗装補修事業									
実施計画事業	市道舗装補修事業			根拠法令						
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	市道の凍上による舗装の凹凸や排水不良箇所及び縁石破損箇所の修繕をすることにより、交通事故を未然に防止し、市民に安心・安全な暮らしを提供することを目的としている。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	市内を4つの地区に分け、凍上の影響による舗装の凹凸箇所について調査を行い、舗装補修を行う。また、市民からの苦情や要望に対しての補修を行う。									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	20,000	20,000	18,000	18,000	30,000			
	事業費計		20,000	20,000	18,000	18,000	30,000			
	決算額		12,477	19,753	17,988					
執行率 (%)		62%	99%	100%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	H26~H34までに60,000m ² の舗装補修 歩車道舗装補修面積	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
							-	年度		
				成果実績	m ²	3,873	5,052	4,871		
				目標値	m ²	5,000	5,000	5,000		
			達成度	%	77.5	101	97.4			
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	舗装補修面積			実績	m ²	3,873	5,052	4,871		
				当初見込み	m ²	3,873	5,052	4,871	6,000	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	市民ニーズの非常に高い道路状況において、凹凸箇所が年々増加し、苦情や要望が増えている現状を踏まえ補修費を増額している。	
		舗装補修	36,000	18,000	18,000		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	36,000	18,000	18,000		
中期事業費見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	18,000	18,000	18,000	18,000	72,000
		事業費計	18,000	18,000	18,000	18,000	72,000
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		舗装補修	48,000	18,000	30,000		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	48,000	18,000	30,000		
中期事業費見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	30,000	30,000	30,000	30,000	120,000
		事業費計	30,000	30,000	30,000	30,000	120,000
行政評価との関係	評価年度	H25	評価	A (現状のまま継続)	提言	市民の利便性向上や交通安全推進のため事業の継続が必要。	
	評価・提言への対応	今後も緊急性を考慮しながら優先順位を決め事業を継続していく。					
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0

平成29年度ローリング調書

事業名	除排雪のあり方の検討			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	H28	事業終了 (予定) 年度	H34	担当課室	都市整備課		上田 祐治			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率 %	会計区分				
総合計画				関係する計画等	特になし					
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	12. 道路の整備									
基本事業	5. 市道の維持事業									
基本計画事業	6. 市道除排雪事業									
実施計画事業				根拠法令	特になし					
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	除排雪のあり方を研究・検討し、合理的な除排雪事業を推進するとともに、除排雪水準の向上に努めます。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	除排雪のあり方について、地域との協議、他自治体の例などを参考としながら研究・検討します。									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源								
	事業費計		0	0	0	0	0			
	決算額									
執行率 (%)		-	-	-	-	-				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
				回				-	年度	
				回						
				%						
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
					実績	回				
					当初見込み	回				

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0

平成29年度ローリング調書

事業名	市道除雪事業			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	H26	事業終了 (予定)年度	H34	担当課室	都市整備課		上田 祐治			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分 一般会計			
総合計画										
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等						
重点プロジェクト										
主要施策	12 道路の整備									
基本事業	5 市道の維持事業									
基本計画事業	6 市道除排雪事業									
実施計画事業	市道除雪事業			根拠法令						
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	降雪や暖気による交通障害を未然に防止するため、市道除雪を行い冬期間の安全安心な生活環境を確保します。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	名寄地区・風連地区に分け、降雪10cm以上の降雪による新設除雪や、暖気によるザクザク路面の路面整正を行います。また、作業時間は夜中から朝方までとしており、通勤時間には作業を完了させます。									
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	184,851	189,745	187,000	194,000	194,000			
	事業費計	184,851	189,745	187,000	194,000	194,000				
	決算額	189,605	185,220	182,984						
執行率 (%)	103%	98%	98%	0%	0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	510km	降雪や暖気によるザクザクの雪をかき分け除雪	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
	成果実績	km			506.4	503.5	501.7	-	年度	
	目標値	km			510	510	510	510	29	
	達成度	%			99.3	98.7	98.4	510	31	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載 <input type="checkbox"/> チェック										
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	降雪や暖気によるザクザクの雪をかき分け除雪			実績	km	506.4	503.5	501.7		
				当初見込み	km	506.4	503.5	501.7	501.7	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度			
		名寄地区市道除雪	254,000	127,000	127,000			
		風連地区市道除雪	116,000	58,000	58,000			
			0					
			0					
			0					
		合計	370,000	185,000	185,000			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	185,000	185,000	185,000	185,000	740,000	
		事業費計	185,000	185,000	185,000	185,000	740,000	
前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)			
	名寄地区市道除雪	265,000	132,500	132,500	労務単価の増によるもの。			
	風連地区市道除雪	123,000	61,500	61,500				
		0						
		0						
		0						
	合計	388,000	194,000	194,000				
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位:千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源	194,000	194,000	194,000	194,000	776,000	
		事業費計	194,000	194,000	194,000	194,000	776,000	
行政評価との関係	評価年度	H27	評価	A (現状のまま継続)	提言	除排雪事業は市民の快適な生活環境整備に必要な事業であり、継続が望ましい。		
	評価・提言への対応							
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)		
			0					
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	0	0	0			
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源					0	
		事業費計	0	0	0	0	0	

平成29年度ローリング調書

事業名	市道排雪事業			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	H26	事業終了 (予定)年度	H34	担当課室	都市整備課		上田 祐治			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率 %	会計区分	一般会計			
総合計画										
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等	特になし					
重点プロジェクト										
主要施策	12 道路の整備									
基本事業	5 市道の維持事業			根拠法令	特になし					
基本計画事業	6 市道排雪事業									
実施計画事業	市道排雪事業									
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	市道除雪によりかき分けられ、道路脇に堆積された雪を雪堆積場まで運搬します。道路の幅員を確保するとともに、冬期間の安全安心な生活環境を確保します。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	名寄地区・風連地区、また交付金対象となる雪寒路線の積込運搬排雪(幹線道路であり年2~4回排雪)と単独費の通常の排雪(年1回)に分けて市道排雪を行います。雪の堆積により交通安全上危険と判断される交差点については交差点排雪も行います。									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金	42,400	42,400	53,000	53,000	53,000			
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	180,878	189,618	193,273	221,000	221,000			
	事業費計	223,278	232,018	246,273	274,000	274,000				
	決算額	212,875	231,190	233,303						
執行率 (%)	95%	100%	95%	0%	0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	150km	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
				成果実績	km	145.2	149.1	149.3	-	年度
		市道に堆積された雪を雪堆積場へ運搬		目標値	km	150	150	150	150	30
				達成度	%	96.8	99.4	99.5	150	31
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	市道に堆積された雪を雪堆積場へ運搬			実績	km	145.2	149.1	149.3		
				当初見込み	km	145.2	149.1	149.3	149.3	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		名寄地区積込運搬排雪	212,800	106,400	106,400		
		風連地区積込運搬排雪	35,800	17,900	17,900		
		名寄地区市道排雪	225,000	112,500	112,500		
		風連地区市道排雪	48,400	24,200	24,200		
			0				
		合計	522,000	261,000	261,000		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金	53,000	53,000	53,000	53,000	212,000
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	208,000	208,000	208,000	208,000	832,000
事業費計	261,000	261,000	261,000	261,000	261,000	1,044,000	
前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		名寄地区積込運搬排雪	224,000	112,000	112,000	労務単価の増によるもの。	
		風連地区積込運搬排雪	38,000	19,000	19,000		
		名寄地区市道排雪	235,200	117,600	117,600		
		風連地区市道排雪	50,800	25,400	25,400		
			0				
			0				
合計	548,000	274,000	274,000				
本年度ローリング	中期事業費 見込 (単位：千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金	53,000	53,000	53,000	53,000	212,000
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	221,000	221,000	221,000	221,000	884,000
事業費計	274,000	274,000	274,000	274,000	274,000	1,096,000	
行政評価との関係	評価年度	H27	評価	A (現状のまま継続)	提言	本事業は、交通の確保を常に求めていることから、今後も同様に事業継続が望ましい。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度		
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0	0	

平成29年度ローリング調査

事業名	道路除雪事業（排雪ダンプ助成・市道及び私道除排雪助成・風連市街地区国道及び道道排雪助成）			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	H26	事業終了 (予定)年度	H34	担当課室	都市整備課		上田 祐治		
国・道の事業名	-			補助率、起債充当率	補助 充当率	% %	会計区分	一般会計	
総合計画				関係する計画等	特になし				
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり								
重点プロジェクト									
主要施策	12 道路の整備								
基本事業	5 市道の維持事業								
基本計画事業	7 市民と協働による除排雪助成事業			根拠法令	特になし				
実施計画事業	道路除雪事業(排雪ダンプ助成・市道及び私道除排雪助成・風連市街地区国道及び道道排雪助成)								
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	除排雪助成事業を行うことにより、住宅回りなどの身近な除排雪に対し、市民との協働で総合的な除排雪体制をつくります。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	一般住宅や店舗併用住宅の排雪や、市道の排雪、私道の除雪についての助成を行います。								
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源	18,082	18,082	18,082	19,082	19,500		
	事業費計		18,082	18,082	18,082	19,082	19,500		
	決算額		13,410	22,162	13,788				
執行率 (%)		74%	123%	76%	0%	0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
	5,500台	住宅回りの雪を運搬(排雪ダンプ助成)	成果実績	台	4,323	7,681	4,325	5,500	29
			目標値	台	5,500	5,500	5,500	5,500	30
			達成度	%	78.6	139.7	78.6	5,500	31
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	住宅回りの雪を運搬(排雪ダンプ助成)		実績	台	4,323	7,681	4,325		
			当初見込み	台	5,500	5,500	5,500	5,500	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		排雪ダンプ助成	21,000	10,500	10,500		
		市道及び私道除排雪助成	8,640	4,320	4,320		
		風連市街地区国道及び 道道排雪助成	6,560	3,280	3,280		
			0				
			0				
			0				
		合計	36,200	18,100	18,100		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	18,100	18,100	18,100	18,100	72,400
		事業費計	18,100	18,100	18,100	18,100	72,400
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		排雪ダンプ助成	21,000	10,500	10,500	レンタル&ゴー事業の追加によるもの。	
		市道及び私道除排雪助成	8,820	4,320	4,500		
		風連市街地区国道及び 道道排雪助成	6,762	3,262	3,500		
		レンタル&ゴー事業	2,000	1,000	1,000		
			0				
			0				
		合計	38,582	19,082	19,500		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	19,500	19,500	19,500	19,500	78,000
事業費計	19,500	19,500	19,500	19,500	78,000		
行政評価との関係	評価年度	H27	評価	A (現状のまま継続)	提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0

平成29年度ローリング調査

事業名		道路維持機械整備事業			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	H26	事業終了 (予定)年度	H34	担当課室	都市整備課		上田 祐治			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率 ●%	●%	会計区分	一般会計		
総合計画				関係する計画等	特になし					
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	12 道路の整備									
基本事業	5 市道の維持事業									
基本計画事業	8 除雪・道路維持機器購入事業									
実施計画事業	道路維持機械質整備事業			根拠法令	特になし					
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	老朽化した建設維持管理用車両を計画的に更新することにより、道路環境保全を図ります。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	名寄市で保有している建設維持管理用車両を計画的に更新します。									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	0	0	16	283	3,219			
	事業費計	0	0	16	283	3,219				
	決算額	0	0	0						
執行率 (%)	-	-	0%	0%	0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	計画的な維持機械購入	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
	H31~H34 年1台 計4台購入	成果実績		台	0	0	0	-	年度	
		目標値		台	0	0	2	1	31	
		達成度		%	-	-	0	1	32	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	計画的な維持機械購入			実績	台	0	0	0		
				当初見込み	台	0	0	2	2	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		道路維持機械購入	2,866	9	2,857		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	2,866	9	2,857		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	2,846	2,843	2,858	8,621	17,168
事業費計	2,846	2,843	2,858	8,621	17,168		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		道路維持機械購入	3,502	283	3,219	平成29年度更新分については備荒資金(22,800)を活用している。	
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	3,502	283	3,219		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	8,210	5,210	37,709	28,209	79,338
事業費計	8,210	5,210	37,709	28,209	79,338		
行政評価との関係	評価年度	H26	評価	A (現状のまま継続)	提言	道路維持の継続による必要な事業。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調書

事業名		除雪機械購入事業			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	H26	事業終了 (予定)年度	H34	担当課室	都市整備課		上田 祐治			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率	%	会計区分	一般会計		
総合計画				関係する計画等	特になし					
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	12 道路の整備									
基本事業	5 市道の維持事業									
基本計画事業	8 除雪・道路維持機器購入事業									
実施計画事業	除雪機械購入事業			根拠法令	特になし					
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	老朽化した除排雪用大型機械を計画的に更新することにより、質の高い除排雪を行い冬期間の安全安心な生活環境を確保します。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	名寄市が保有している16台の除雪機械を計画的に購入していく。									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金		26,700		24,666	24,666			
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源		15,300		18,334	18,334			
	事業費計	0	42,000	0	43,000	43,000				
	決算額		35,100							
執行率 (%)	-	84%	-	0%	0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	計画的な除雪機械購入	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
	H29～H34まで、年1台計6台購入	成果実績		台	0	1	0	1	29	
		目標値		台	0	1	0	1	30	
		達成度		%	-	100	-	1	31	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	計画的な除雪機械購入			実績	台	0	1	0		
				当初見込み	台	0	1	0	1	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		除雪機械購入	84,000	42,000	42,000		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	84,000	42,000	42,000		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金	28,000	18,000	18,000	28,000	92,000
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	14,000	9,000	9,000	14,000	46,000
事業費計	42,000	27,000	27,000	42,000	138,000		
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		除雪機械購入	86,000	43,000	43,000	部品代の増によるもの。	
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	86,000	43,000	43,000		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金	24,666	18,000	18,000	24,666	85,332
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	18,334	9,000	9,000	18,334	54,668
事業費計	43,000	27,000	27,000	43,000	140,000		
行政評価との関係	評価年度	H27	評価	A (現状のまま継続)	提言	除排雪事業に必要な除雪機械の更新は、継続性の観点からも継続が望ましい。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
事業費計	0	0	0	0	0		

平成29年度ローリング調書

事業名	橋梁長寿命化整備事業			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	H26	事業終了 (予定)年度	H34	担当課室	都市整備課		太斉 淳一			
国・道の事業名	橋梁長寿命化修繕計画策定事業			補助率、起債充当率	補助 61.6% 充当率 %	会計区分	一般会計			
総合計画				関係する計画等						
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	12 道路の整備									
基本事業	6 橋梁の整備									
基本計画事業	1 橋梁長寿命化事業									
実施計画事業	橋梁長寿命化整備事業			根拠法令						
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	高齢化した橋梁の大規模補修や架替えに伴う膨大な費用に対応するため、橋梁長寿命化修繕計画を策定し、損傷度から修繕すべき橋梁を見極め、計画的に事業を実施することにより、維持管理費の縮減や利用者の安全安心の確保及び快適な道路サービスに寄与することを目的とする。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	橋梁長寿命化修繕計画より策定された修繕すべき橋梁25橋について、実施設計、修繕工事を行う。また、市内全244橋において、5年に1度の近接目視点検を行い、橋梁の健全度を確認する。									
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金		22,750	99,294	94,900	81,928			
		道支出金								
		地方債			23,000	6,600	119,100			
		その他								
		一般財源		12,250	30,466	44,500	21,972			
	事業費計		0	35,000	152,760	146,000	223,000			
	決算額		0	29,732	139,871					
執行率 (%)		-	85%	92%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	H27～H34年度までに21橋の橋梁補修	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
				成果実績	橋	0	1	1	-	年度
				目標値	橋	0	1	1		
				達成度	%	0	100	100		
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	補修橋梁数			実績	橋	0	1	1		
				当初見込み	橋	0	1	1	1	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度			
		近接目視点検・詳細設計・橋梁修繕	348,000	146,000	202,000			
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	348,000	146,000	202,000			
中期事業費見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金	167,050	167,050	35,750	63,700	433,550	
		道支出金					0	
		地方債	80,955	80,955	17,325	30,870	210,105	
		その他					0	
		一般財源	8,995	8,995	1,925	3,430	23,345	
事業費計	257,000	257,000	55,000	98,000	667,000			
前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)			
		近接目視点検	369,000	146,000	223,000	国への要望額どおりの事業費がつかないことから、予定している事業量をこなせないため次年度以降へ先送りしている。 H28より補助率が65%から61.6%に変更。		
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	369,000	146,000	223,000			
本年度ローリング	中期事業費見込 (単位：千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金	155,846	160,160	35,727	60,368	412,101	
		道支出金					0	
		地方債	92,800	91,300	10,100	1,500	195,700	
		その他					0	
		一般財源	6,354	8,540	12,173	36,132	63,199	
事業費計	255,000	260,000	58,000	98,000	671,000			
行政評価との関係	評価年度	H26	評価	A (現状のまま継続)	提言	国の方針で進捗状況は左右されるが、市民の安心安全なまちづくりのために事業完了に向け継続することが必要である。		
	評価・提言への対応							
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位：千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)		
			0					
			0					
			0					
			0					
			0					
		合計	0	0	0			
中期事業費見込 (単位：千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計	
		国支出金					0	
		道支出金					0	
		地方債					0	
		その他					0	
		一般財源					0	
事業費計	0	0	0	0	0			

平成29年度ローリング調査

事業名	宗谷本線維持存続に向けた取組の推進				新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	H29	事業終了 (予定)年度	H34	担当課室	企画課		外山 貴			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	補助 充当率	0% 0%	会計区分 一般会計			
総合計画				関係する計画等						
基本目標	Ⅲ自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり									
重点プロジェクト										
主要施策	13地域公共交通									
基本事業	1宗谷本線の維持活動の推進									
基本計画事業	1宗谷本線の維持と沿線地域の振興									
実施計画事業	宗谷本線維持存続に向けた取組の推進			根拠法令						
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	昨年11月にJR北海道は単独では維持困難な線区を公表し、その中に宗谷本線も含まれている。宗谷本線活性化協議会の構成員や関係団体と連携して宗谷本線維持存続に向けたさまざまな活動を実施する。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	宗谷本線活性化推進協議会は26自治体、6経済団体で構成しているが、現在、沿線自治体等の担当者で構成する幹事会において、JR北海道や関係団体を含め、宗谷本線の維持存続に向けて協議を行っている。 今年度からはさまざまな活動に対応するため構成団体の自治体から負担金を徴収している。									
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	0	0	0	40	40			
	事業費計	0	0	0	40	40				
	決算額	0	0	0						
執行率 (%)	-	-	-	0%	0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	目標		
								-	年度	
				成果実績						
				目標値						
		達成度	%							
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			/	単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
					実績					
					当初見込み					

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	0	0	0	0	0
		事業費計	0	0	0	0	0
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		負担金	80	40	40	今年度より宗谷本線活性化推進協議会の負担金を徴収することになったため。	
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	80	40	40		
		中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度
国支出金							0
道支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源	40			40	40	40	160
事業費計	40			40	40	40	160
行政評価との関係	評価年度	H27	評価	A (現状のまま継続)	提言	宗谷本線の完全高速化及び利便性向上は地域の活性化につながるものであり継続して引き続き要望活動を行う必要がある。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
		中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度
国支出金							0
道支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源							0
事業費計	0			0	0	0	0

平成29年度ローリング調査

事業名	デマンドバス運行委託事業			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	H29	事業終了 (予定) 年度	H34	担当課室	企画課		渡辺 敏史		
国・道の事業名				補助率、起債充当率	-	会計区分	一般会計		
総合計画									
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等					
重点プロジェクト									
主要施策	13 地域公共交通								
基本事業	2 公共交通の整備・確保と利用促進			根拠法令					
基本計画事業	1 バス路線の維持・確保								
実施計画事業	デマンドバス運行委託事業								
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	住居が広い範囲で低密度に分散している郊外地域においては、バスの乗車人数が極端に少なく、定時定路線型の路線バスは非効率であることから、予約により必要な時のみ運行するデマンドバスを導入することで効率化を図るとともに、戸口から目的地までの細やかなサービスを提供することにより郊外部の公共交通空白地帯を解消し「通院・通学・買い物」など、地域住民の日常生活に必要な不可欠な移動手段を提供する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	定時定路線のバス路線「下多寄線」の廃線に伴い、平成23年11月から事業者(名士バス)への委託事業としてデマンドバス「下多寄線」を運行している。 ※運行形態は別紙チラシのとおり 利用者は減少傾向にあるが、平成28年度(28.4~29.3)の利用者実績は3,667人で、路線バス運行時(H21年度)の2,116人を大きく上回っているほか、アンケート(H28.5)の満足度も96%と高水準である。								
予算額・決算額 (単位:千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源	2,204	2,941	2,941	3,205	3,205		
	事業費計	2,204	2,941	2,941	3,205	3,205			
	決算額	2,572	2,941	2,941					
執行率(%)	117%	100%	100%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	目標	
	80%以上	利用者満足度	成果実績	%	83	73	96	-	年度
			目標値	%	80	80	80	80	29
			達成度	%	103.8	91.3	120	80	31
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込
	利用人数	実績	人	4,938	4,324	3,667		3,667	
		当初見込み	人						

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		負担金補助及び交付金	5,882	2,941	2,941		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	5,882	2,941	2,941		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	2,941	2,941	2,941	2,941	11,764
		事業費計	2,941	2,941	2,941	2,941	11,764
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		負担金補助および交付金	6,410	3,205	3,205	事業者からの見積による	
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	6,410	3,205	3,205		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	3,205	3,205	3,205	3,205	12,820
		事業費計	3,205	3,205	3,205	3,205	12,820
行政評価との関係	評価年度	H27	評価	A (現状のまま継続)	提言	代替の事業手段がなく、地域の公共交通確保のため事業継続が望ましい。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0

平成29年度ローリング調査

事業名	バス路線の維持・確保			新規/継続	継続	作成責任者				
事業開始年度	H29	事業終了 (予定) 年度	H34	担当課室	企画課		渡辺 敏史			
国・道の事業名				補助率、起債充当率	-	会計区分	一般会計			
総合計画										
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等						
重点プロジェクト										
主要施策	13 地域公共交通									
基本事業	2 公共交通の整備・確保と利用促進			根拠法令						
基本計画事業	1 バス路線の維持・確保									
実施計画事業	バス路線の維持・確保									
総合戦略										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	高齢者や免許返納者、学生などを中心とした地域住民の通院、通学、買い物など、日常生活に不可欠な地域の移動手段を確保するため、バス路線等の運行を行う事業者に対し運行経費の補助を行い、バス路線を維持・確保する。また、市内中心部および公共施設へのアクセス向上を図るとともに、来訪者の移動手段を確保し、街中の賑わいを創出するほか、市内の経済活動を支える。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	バス路線等を維持・確保するため、運行経費が赤字となっている路線に対する国・道との協調補助、または市単独で補助を行い路線を維持・確保している。また、地域の実情に合った交通手段を導入し、運行経費を負担している。 ●地域間線：恩根内線、下川線、中多寄線、名寄線(道北バス) ●市内郊外：風連御料線、御料奥、日進ピヤシリ線 ●市内循環：コミュニティバス東西まわり、西まわり ●その他：興部線(JR代替)、深名線(JR代替)、下多寄線(デマンド)、忠烈布線代替ハイヤー									
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定			
	財源内訳	国支出金								
		道支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	35,505	37,630	42,488	45,691	45,400			
	事業費計	35,505	37,630	42,488	45,691	45,400				
決算額	32,229	33,856	37,946							
執行率(%)	91%	90%	89%	0%	0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	13路線(H25時点路線数)	路線数の維持	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
				成果実績	路線	13	13	13	-	年度
				目標値	路線	13	13	13	13	29
				達成度	%	100	100	100	13	31
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載								<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込		
	路線数の維持(H25時点路線数：13路線)			実績	路線	13	13	13	13	
				当初見込み	路線	13	13	13	13	

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		負担金補助及び交付金	98,500	48,300	50,200		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	98,500	48,300	50,200		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	52,300	54,400	56,600	58,900	222,200
		事業費計	52,300	54,400	56,600	58,900	222,200
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		負担金補助および交付金	91,091	45,691	45,400		
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	91,091	45,691	45,400		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	47,200	49,000	50,900	52,900	200,000
		事業費計	47,200	49,000	50,900	52,900	200,000
行政評価との関係	評価年度	H27	評価	A (現状のまま継続)	提言	代替の事業手段がなく、地域の公共交通確保のため事業継続が望ましい。	
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0

平成29年度ローリング調査

事業名	地域の実情を考慮した効率的な交通手段の検討			新規/継続	継続	作成責任者			
事業開始年度	H29	事業終了 (予定)年度	H34	担当課室	企画課		渡辺 敏史		
国・道の事業名				補助率、起債充当率	-	会計区分	一般会計		
総合計画									
基本目標	Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり			関係する計画等					
重点プロジェクト									
主要施策	13 地域公共交通								
基本事業	2 公共交通の整備・確保と利用促進			根拠法令					
基本計画事業	1 バス路線の維持・確保								
実施計画事業	地域の実情を考慮した効率的な交通手段の検討								
総合戦略									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	自家用車の普及や人口減少、生活様式の変化に伴い公共交通の利用者が減少している状況を踏まえ、路線バスの利用状況や地域の公共交通ニーズに応じ、従来の定時定路線型の路線バス以外の多様な交通手段の活用も含めた公共交通のあり方を検討する。また、検討結果を踏まえ、地域の実態に考慮した効率的な公共交通の提供を図り、日常生活に必要な移動手段を確保する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	地域の生活交通の実情や公共交通の利用状況などの実態を踏まえ、名寄市地域公共交通活性化協議会による議論および運行事業者との連携により、利便性が高く効率的な公共交通となるよう必要な見直しを行うとともに、地域協議なども行いながら運行形態の抜本的な見直しも想定する。								
予算額・決算額 (単位：千円)	予算額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求予定		
	財源内訳	国支出金							
		道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源	253	253	231	232	232		
	事業費計	253	253	231	232	232			
	決算額	170	114	106					
執行率 (%)	67%	45%	46%	0%	0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	地域公共交通の利便性向上と効率化	単位	26年度	27年度	28年度	目標	
								-	年度
				成果実績					
			目標値						
			達成度						
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度見込	
	名寄市公共交通活性化協議会などを通じた検討			実績					
				当初見込み					

前期計画策定当初	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度		
		報償費	360	180	180		
		旅費	140	70	70		
			0				
			0				
			0				
		合計	500	250	250		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	250	250	250	250	1,000
		事業費計	250	250	250	250	1,000
本年度ローリング	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	29年度当初予算	30年度要求予定額	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
		報償費	320	160	160		
		旅費	144	72	72		
			0				
			0				
			0				
		合計	464	232	232		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源	250	250	250	250	1,000
		事業費計	250	250	250	250	1,000
行政評価との関係	評価年度		評価		提言		
	評価・提言への対応						
ローリング終了後	前期予算内訳 (単位:千円)	事業費内訳	前期事業費	実施計画策定時 29年度	実施計画策定時 30年度	主な増減理由(事業の追加や変更等)	
			0				
			0				
			0				
			0				
			0				
		合計	0	0	0		
中期事業費 見込 (単位:千円)	財源内訳	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計
		国支出金					0
		道支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
		事業費計	0	0	0	0	0